



talend

サービス解説ガイド

2024年1月16日

I. サブスクリプションサービス.....	1
A. クラウドサービス	1
1. <i>Stitch Advanced</i>	1
2. <i>Stitch Premium</i>	2
3. <i>Stitch Ultimate</i>	2
4. <i>Stitch Platform</i>	3
5. <i>Stitch Connect Enterprise Plan</i>	3
6. <i>Stitch Connect</i>	4
7. <i>Talend Cloud Pipeline Designer Standard</i>	4
8. <i>Talend Cloud Data Integration</i>	5
9. <i>Talend Cloud Big Data</i>	7
10. <i>Talend Cloud Data Management Platform</i>	8
11. <i>Talend Cloud Big Data Platform</i>	9
12. <i>Talend Cloud API Services Platform</i>	10
13. <i>Talend Cloud Real-time Big Data Platform</i>	11
14. <i>Talend Cloud Data Fabric</i>	12
15. <i>Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle</i>	13
16. <i>Talend Cloud Data Preparation</i>	14
17. <i>Talend Cloud Data Stewardship</i>	15
18. <i>Talend Cloud Data Inventory</i>	16
19. <i>Talend Cloud Data Catalog</i>	16
20. <i>Talend Cloud API Designer & Tester</i>	18
21. <i>Talend Cloud Engine トークン</i>	18
22. <i>Talend クラウドプラットフォームアドミニストレーター</i>	18
B. ソフトウェア	19
1. <i>Talend Data Integration</i>	19
2. <i>Talend Big Data</i>	21
3. <i>Talend ESB</i>	21
4. <i>Talend Data Management Platform</i>	23
5. <i>Talend Big Data Platform</i>	24
6. <i>Talend Data Services Platform</i>	24
7. <i>Talend Real-Time Big Data Platform</i>	25
8. <i>Talend Data Fabric</i>	26
9. <i>Talend Data Preparation</i>	26



10.	<i>Talend Data Stewardship</i>	26
11.	<i>Talend Data Catalog</i>	27
12.	<i>Talend Change Data Capture</i>	28
13.	<i>Talend Cloud Flex</i> アドオン	30
14.	<i>Talend</i> プラットフォームアドミニストレーター	30
15.	ライセンスの調査	30
C.	TALEND ソフトウェアとクラウドサービスのサポートに関するポリシー	30
1.	定義	30
2.	バイナリ互換性	31
3.	クラウドサービスクライアントの相互運用性	31
4.	サポートサービスの利用	31
5.	サポートサービスからの除外	31
6.	お客様の責任	32
7.	サポート担当者	32
8.	サポートレベル契約	32
9.	問題の深刻度	33
10.	応答時間表	33
11.	各地域の営業時間	33
12.	ポリシーの変更	34
D.	教育サービス	34
1.	<i>Talend</i> アカデミー	34
E.	TALEND サクセス	35
1.	サービス内容	35
2.	<i>Talend</i> アクセスティア	36
F.	コンフィギュレーションサービスサブスクリプション	36
1.	人員配置、スケジューリング、作業場所	36
2.	経費	37
3.	サブスクリプションパッケージ	37
G.	EOL (END OF LIFE)スケジュール	38
1.	<i>Talend</i> バージョンのライフサイクル	39
2.	<i>Talend Remote Engine</i> ライフサイクル	39
II.	ノンサブスクリプションのコンサルティングサービスと教育サービス	40
A.	パッケージ済みサービスとトレーニング	40

1. 人員配置、スケジューリング、作業場所.....	40
2. 経費	40
3. パッケージ済みサービス.....	40
4. 教育クレジット.....	44
5. 教育試験.....	45
6. 有効期限.....	45
III. ライセンスタイプ.....	45
A. ライセンスの説明	45
B. 制限	48
1. アクセラレーター.....	48
2. 教育サービス.....	48
C. 定義	48
IV. TALEND クラウドサービスに関するサービスレベル契約.....	49
A. 定義	49
B. システム可用性レベル	49
C. クレジット	49
V. TALEND の技術的および組織的セキュリティ対策	50
A. クラウドワークLOADの保護とモニタリング	51
B. 認証、認可、アクセスコントロール	51
1. 標準的なアクセス.....	51
2. 管理アクセス.....	51
3. パスワード管理.....	51
C. 暗号化とキー管理	52
D. 脆弱性管理	52
E. バックアップ	52
F. インシデント対応プロセス	52
G. セキュリティ認証	52
VI. ディザスター・リカバリー	52
VII. 事業継続性	53
VIII. データセンター情報	53

サービス解説ガイドの該当箇所に定義されていない用語は、本契約に定められている意味を有します。サービス解説ガイドの用語が英語版と矛盾する場合は、英語版が優先されるものとします。



I. サブスクリプションサービス

A. クラウドサービス

概観: Talend は、「エントリーレベル」、「プラットフォーム」や「アドオン」クラウドサービスとして特徴付けられるデータ統合/整合性クラウドサービスのスイートを提供しています。お客様のサブスクリプションサービスには、以下の内容が 1 つまたは複数含まれています。

エントリーレベルクラウドサービス

- Stitch Advanced
- Stitch Premium
- Stitch Ultimate
- Stitch Platform
- Stitch Connect
- Talend Cloud Pipeline Designer Standard
- Talend Cloud Data Integration (Talend Cloud Pipeline Designer、Talend Cloud Data Preparation、Talend Cloud Data Stewardship が含まれる)
- Talend Cloud Big Data (Talend Cloud Data Integration が含まれる)

プラットフォームクラウドサービス

- Talend Cloud Data Management Platform (Talend Cloud Data Integration が含まれる)
- Talend Cloud Big Data Platform (Talend Cloud Data Management Platform が含まれる)
- Talend Cloud API Services Platform (Talend Cloud Data Management Platform が含まれる)
- Talend Cloud Data Fabric (Talend Cloud Big Data Platform と Talend Cloud API Services Platform が含まれる)

クラウドサービスアドオン

- Talend Cloud Data Preparation
- Talend Cloud Data Stewardship
- Talend Cloud Data Inventory
- Talend Cloud Data Catalog
- Talend Cloud API Designer と Tester
- Talend エンジントークン
- Talend クラウドプラットフォームアドミニューザー

クラウドサービスは、以下のような、ライセンスタイプの制限や測定単位に従って提供されます。エントリーレベルクラウドサービスとプラットフォームクラウドサービスには、基本数のエンジントークンが含まれています。

1. Stitch Advanced

a) データ抽出

Stitch Advanced には、以下のような様々なソースタイプからの抽出に対するサポートが含まれています。

- データベース: Postgres、MySQL、Microsoft SQL Server、MongoDB、その他
- SaaS: Salesforce、Marketo、Hubspot、その他多数
- Amazon S3 と FTP 経由のフラットファイル
- Webhooks
- インポート API への直接投稿

Stitch Advanced は、各インテグレーションに対して以下のようなサポートを提供しています。

- CRON ベースのスケジューリングによる抽出頻度をスケジュールする機能
- 複製するテーブル/エンドポイントおよびコラムを選択する機能(ほとんどのインテグレーションで使用可能)
- カスタムで指定したメールアドレスにエラー通知を送信する機能
- インテグレーションやデスティネーションを含む設定をプログラムで制御するための API へのアクセス

- デスティネーションへそれぞれロードした後、お客様が提供した URL に WebHook を送信する機能(最大 10 件の URL まで)

b) データロード

Stitch Unlimited は、以下のような複数のデスティネーションタイプへのロードをサポートしています。

- クラウドデータウェアハウス: AWS Redshift、Google BigQuery、Snowflake、その他
- Cloud Object Storage Service: Amazon S3
- データベース: Postgres、Microsoft SQL Server、MySQL
- 複数のデスティネーション(最大 3 つまで)にデータをロードする機能

c) 管理とモニタリング

Stitch Advanced には、以下のようなコア複製サービスの管理とモニタリングをサポートする機能が含まれています。

- 管理ユーザーを表示および管理する機能
- ログを含むインテグレーションごとに各抽出の結果を確認する機能(過去 7 日間まで)
- デスティネーションごとに各ロードの結果を確認する機能(過去 7 日間まで)
- 抽出やロードエラーのアプリ内通知およびメール通知
- アドオンコストなしで月間 1 億行まで複製をサポート
- 抽出またはロードの結果およびログの延長サポート(最大 60 日間)

d) ライセンスタイプまたは測定単位

- お客様の Stitch Advanced へのサブスクリプションは、以下のライセンスタイプおよび制限に従って提供されます。
 - 月間 1 億行
 - お客様の利用が 1 か月あたり 1 億行を超えると、追加料金が発生する場合があります。
- Stitch Advanced のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - 追加の行数(1 億行のパック)
 - 追加デスティネーション(1 個単位)
 - ミッションクリティカルサポート

e) お客様の成功

Global Customer Success Manager – セクション E 「Talend Success」 に記述されているとおりです。

2. Stitch Premium

Stitch Premium には Stitch Advanced の製品とサービスの他に以下の機能が含まれています。

- VPN、Reverse SSH、VPC Peering、AWS PrivateLink などの高度な接続オプションのサポート
- データを最大 5 つのデスティネーションまでロードできる能力

a) ライセンスタイプまたは測定単位

- お客様の Stitch Premium へのサブスクリプションは、以下のライセンスタイプおよび制限に従って提供されます。
 - 月間 10 億行
 - お客様の利用が 1 か月あたり 10 億行を超えると、追加料金が発生する場合があります。
- Stitch Premium のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - 追加の行数(1 億行のパック)
 - 追加デスティネーション(1 個単位)
 - ミッションクリティカルサポート

3. Stitch Ultimate

Stitch Ultimate には [Stitch Premium](#) の製品とサービスの他に以下の機能が含まれています。

- VPN、Reverse SSH、VPC Peering、AWS PrivateLink などの高度な接続オプションのサポート

- 3つを超えるデスティネーション(最大5つまで)にデータをロードする機能

a) ライセンスタイプまたは測定単位

- お客様の Stitch Ultimate へのサブスクリプションは、以下のライセンスタイプおよび制限に従って提供されます。
 - 月間 90 億行
 - お客様の利用が 1 か月あたり 90 億行を超えると、追加料金が発生する場合があります。
- Stitch Ultimate のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - 追加の行数(1 億行のパック)
 - 追加デスティネーション(1 個単位)

b) サポート

ミッションクリティカルサポート - セクション C 「Talend ソフトウェアおよびクラウドサービスのサポートに関するポリシー」に記述されているとおりです。

4. Stitch Platform

Stitch Platform には [Stitch Premium](#) の製品とサービスが含まれており、オーダーに定められた適用限度額に従って、エンドカスタマーに代わっての Stitch データパイプライン機能をお持ちのプラットフォームに統合できます。

a) ライセンスタイプまたは測定単位

- お客様の Stitch Platform へのサブスクリプションは、以下のライセンスタイプおよび制限に従って提供されます。
 - 月間 10 億行
 - お客様の利用が 1 か月あたり 10 億行を超えると、追加料金が発生する場合があります。
- Stitch Platform のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - 追加の行数(1 億行のパック)
 - 追加デスティネーション(1 個単位)

b) サポート

ミッションクリティカルサポート - セクション C 「Talend ソフトウェアおよびクラウドサービスのサポートに関するポリシー」に記述されているとおりです。

5. Stitch Connect Enterprise Plan

Stitch Connect Enterprise Plan では、オーダーに定められた適用限度額に従って、エンドカスタマーによる使用およびエンドカスタマーに代わっての使用(またはそのいずれか)を含め、Stitch データパイプライン機能をお持ちのプラットフォームに統合することができます。

a) 定義

本書で使用される場合、以下の用語は以下に定める意味を有するものとします。

- 「Connection」(接続)とは、Stitch プラットフォームがデータを複製するデータベース、API、または他のデータアプライケーションを意味します。
- Talend から購入されたデータの行数

b) ライセンスタイプまたは測定単位

- お客様の Stitch Connect への[Subscription] (サブスクリプション)は、以下のライセンスタイプおよび制限に従って提供されます。
 - 1 か月あたりの行数
- Stitch Connect のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - 追加の行数(5 億行のパック)



6. Stitch Connect

Stitch Connect は、Stitch データパイプライン機能をお客様のプラットフォームに統合できます。また、個別に Stitch アカウントを作成し、Stitch API を通じてお客様の顧客ごとにデータパイプラインを分離することでお客様の顧客体験を管理できます。Stitch Connect は OEM 提供であり、オーダーに定められた適用限度額に従うものとします。

a) 定義

本書で使用される場合、以下の用語は以下に定める意味を有するものとします。

- 10 アカウント
- 「Connection」(接続)とは、Stitch プラットフォームがデータを複製するデータベース、API、または他のデータアプライケーションを意味します。
- Talend から購入されたデータの行数

b) ライセンスタイプまたは測定単位

- お客様の Stitch Connect への[Subscription] (サブスクリプション)は、以下のライセンスタイプおよび制限に従って提供されます。
 - 1か月あたりの行数
- Stitch Connect のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - Stitch Connect 追加の行数(7.5 億行のパック)

7. Talend Cloud Pipeline Designer Standard

Talend Cloud Pipeline Designer Standard はソースとデスティネーション間でデータを抽出、変換、ロードするデータパイプラインを作成するエントリーレベルクラウドサービスで、以下のコンポーネントが含まれています。

a) デザインおよび生産性向上ツール

Talend Cloud Pipeline Designer Standard には、以下のデザインおよび生産性向上ツールが含まれています。

- フィルタリング、フラット化または正規化、集計、複製、検索、結合、タイムウィンドウ化などのデータ変換を実行する機能
- サンプルデータのライブプレビュー
- 同じインターフェイスで、同じコネクターおよびグラフィカルコンポーネントを使用して、バッチパイプラインとストリーミングパイプラインをデザインする機能
- パイプラインのデータを標準化、クレンジング、エンリッチ化する機能
- 読み取り方式のスキーマのサポート
- 簡単に埋め込みができる Python コード
- 以下のデータ形式のサポート: Avro、JSON、Parquet、Excel、CSV
- Talend Trust Score でデータセットの品質を迅速に評価
- すべての Talend 製品で共有される共通のデータセットリポジトリにメタデータを保存
- Talend Data Stewardship キャンペーンへの書き込み

b) クラウドコネクター

Talend Cloud Pipeline Designer Standard には、データを抽出またはロードするための以下のコネクターが含まれています。

- Cloud Data Warehouse と Data Lakes: Snowflake、Amazon Redshift、Azure Data Lake Storage Gen2、Azure Synapse Analytics、Google BigQuery、SingleStore
- Cloud Storage とファイルシステム: Amazon S3、Azure Blob Storage、Azure Data Lake Storage Gen2、Google Cloud Storage
- クラウドデータベース: Amazon Aurora、Microsoft SQL Server。
- RDBMS: Amazon RDS (Amazon Aurora、Oracle、Microsoft SQL Server、MySQL、PostgreSQL、MariaDB) および JDBC と互換性があるデータソース
- SaaS またはビジネス: Dynamics 365、Marketo、Google Analytics、NetSuite、Salesforce、Workday、Zendesk



- テクノロジー: FTP、HDFS、ElasticSearch、REST
- ストリーミングメッセージキュー: Amazon Kinesis、Apache Pulsar、Azure Event Hubs、Google PubSub、Kafka、RabbitMQ
- NOSQL Amazon DynamoDB、Azure Cosmos DB、Couchbase、MongoDB、Apache Kudu

c) 管理とモニタリング

Talend Cloud Pipeline Designer Standard には、Talend アプリケーションや Talend コンポーネント、およびそれらを取り巻く管理機能や設定を管理する為のクラウドサービスである Talend Management Console が含まれています。Talend Management Console には、以下の機能が含まれています。

- ユーザー、権限、プロジェクト、実行エンジンの管理および閲覧機能
- 拒否されたレコードや実行が失敗した場所をトラックするためのアクティビティモニタリング
- エラーリカバリーを含むタスクを連結または並列処理するプランをデザインしてスケジューリング
- パイプラインタスクとプランの実行のために、時間およびイベントベースをスケジューリング
- パイプラインタスクやプランの実行ログが収集し、表示およびダウンロードが可能
- ユーザーの行動をトラックできるよう、サブスクライブしているサポートプランの期間に応じた監査ログの収集
- タスクを単独で実行できるよう 2 つの環境を作成する機能
- クラウドサービスには以下の内容が含まれています: Cloud Security Information、Event Management (SIEM)、Intrusion Detection System (IDS)、Intrusion Prevention System (IPS)、Web Application Firewall (WAF)

d) ベーシックデータセットインベントリー

Talend Cloud Pipeline Designer Standard には、使用するデータセットのクラウドサービスであるベーシックデータセットインベントリーが含まれています。パイプラインが開発されると、パイプラインとデータセットは、データプレレーションとデータインベントリーのクラウドサービス間でユーザーと共有できる共通のインベントリーで利用可能になり、順に Talend Cloud Pipeline Designer Standard ユーザーがそれらのサービス内のデータセットとプレレーションにアクセスできるようになります。ベーシックデータセットインベントリーには、以下の機能が含まれています。

- データサンプリング(ヘッドサンプル、ランダムサンプル)、セマンティック検索、自動プロファイリング
- データ共有、評価、推薦によるソーシャルキュレーション
- 品質、評価、認知度に基づくデータの健全性の評価の信用スコア
- データセット、プレレーション、パイプライン間の相互参照
- ベーシックデータセットの検索機能

e) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Cloud Pipeline Designer Standard のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - エンジントークン
- Talend Cloud Pipeline Designer Standard のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - エンジントークン

f) エンジントークンおよび Cloud Engine

Talend Cloud Pipeline Designer Standard サブスクリプションには、以下が含まれています。

- Remote Engine のプロビジョニングにのみ使用できる 18,000 のエンジントークン
- デザインのみを目的とした Cloud Engine(本番稼働には使用不可)

8. Talend Cloud Data Integration

Talend Cloud Data Integration は、データベース、フラットファイル、オンプレミス、クラウドベースのアプリケーションからデータを統合するクラウドサービスです。Talend Cloud Data Integration を使って、ユーザーはデータをデータソースから抽出し、変換し、別のデータソースにロード(ETL)するプロジェクト(ジョブ)をビルドできます。またはデータを抽出してデータソースにロードし、データソースで変換(ELT)するジョブを構築します。

Talend Cloud Data Integration には [Talend Cloud Pipeline Designer Standard](#) が含まれ、以下の機能が追加されています。

a) デザインおよび生産性向上ツール(Studio)

Talend Studio は、ジョブを視覚的に作成し、テストするためにダウンロードおよびインストールするクラウドサービススタイルアントです。Studio には以下の機能が含まれています。

- ファイル管理:スクリプトを作成せずに開く、移動、圧縮、解凍
- マスタージョブによるデータフローやデータ統合の制御およびオーケストレーション
- データのマッピング、集計、ソート、エンリッチ、マージ
- 共有リポジトリによるチームコラボレーション
- 繙続的インテグレーション
- 監査、ジョブ比較、影響分析、テスト、デバッグ、チューニング
- メタデータのインポートまたはエクスポート、およびメタデータの一元管理を実現するメタデータブリッジ
- 遠隔実行と並列化
- ダイナミックスキーマ、再利用可能なジョブレット、参照プロジェクト
- ウィザードとインタラクティブデータビューアー
- バージョン管理
- ランタイム環境でのスタンドアロンジョブをエクスポートおよび実行
- チェンジデータキャプチャー(CDC)
- 自動ドキュメンテーション
- クラウドへの公開
- 制御されたパッチ管理

b) Studio コネクター

Talend Studio には、ジョブ作成用に以下のコネクターが含まれています。

- RDBMS: Access、DB Generic、DB2、Firebird、HSQLDb、IBM DB2 および IBM DB2 Z/OS、Informix、Ingres、Interbase、JavaDB、MaxDB、Microsoft SQL Server、MySQL、Oracle、ParAccel、PostgresPlus、PostgreSQL、SQLite、Sybase、SybaseIQ、VectorWise
- ストリーミングメッセージキュー: ActiveMQ、Amazon Simple Queue Service (Amazon SQS)、Azure Storage Queue、Google PubSub、JBoss Messaging、JMS、Kafka、Kinesis、Microsoft MQ、Microsoft MQ、MQTT、RabbitMQ、WebSphere MQ
- クラウドデータベース: Amazon Aurora、Amazon MySQL、Amazon Oracle、Amazon RDS for Microsoft SQL Server、Amazon RDS for Oracle、Amazon Redshift、Microsoft Azure Synapse Analytics
- クラウドストレージ: Amazon S3、Azure Storage Blob、Microsoft Azure Blob Storage
- テクノロジー: Apache log、ARFF、Avro、Change Data Capture、Delimited、FTP、SFTP、FTPS、HTTP、Java custom code、JDBC、JSON、LDAP、LDIF、Mail、MS Delimited、MS Positional、NamedPipe、ORC、Parquet、POP、Positional、Proxy、Regex、REST、RSS、SCD、SCP、SOAP、Socket、SVNLog、Webservice、XML
- SaaS またはビジネス: AS/400、Bonita、Excel、JIRA、Marketo、Microsoft AX、Microsoft CRM、NetSuite、Palo、Red Hat BRMS、Salesforce、SAP Business Suite (ERP)、SAP Business Warehouse (BW)、ServiceNow、Splunk、VtigerCRM、Workday、Zendesk
- アナリティクス用データベース: Azure Synapse Analytics、Exasol、Google BigQuery、Greenplum、Kudu、Netezza、SAP HANA 4、SingleStore、Snowflake、Teradata、Vertica
- NOSQL Azure Storage Table、Cassandra、CosmosDB、CouchDB、DynamoDB、Elasticsearch、eXist-db、MarkLogic、MongoDB、Neo4j
- クラウドコンテンツ管理: Box、Dropbox、Google Drive
- セキュリティ: CyberArk、GPG、Kerberos、Keystore

c) ジョブの管理とモニタリング

Talend Cloud Data Integration には、Talend アプリケーションや Talend コンポーネント、およびそれらを取り巻く管理機能や設定を管理するクラウドサービスである Talend Management Console が含まれています。Talend Management Console には、以下の機能が含まれています。

- ユーザー、権限、プロジェクト、実行エンジンの管理および閲覧機能
- 拒否されたレコードや実行が失敗した場所をトラックするためのアクティビティモニタリング
- エラーリカバリーを含むタスクを連結または並列処理するプランをデザインしてスケジューリング
- タスクとプランの実行用に時間およびイベントベースをスケジューリング
- ジョブの実行ログを収集し、API 経由で 31 日間表示、ダウンロードまたはエクスポートが可能
- ユーザーの行動をトラックできるよう、サブスクリープションしているサポートプランの期間に応じた監査ログの収集
- タスクを単独で実行できる 2 つの環境および該当するコンテキスト管理(dev、prod)を作成する機能
- 安全な API を使用した自動化
- 複数の SSO プロバイダーとのシングルサインオン(SSO)統合
- クラウドサービスには以下の内容が含まれています: Cloud Security Information、Event Management (SIEM)、Intrusion Detection System (IDS)、Intrusion Prevention System (IPS)、Web Application Firewall (WAF)

d) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Cloud Data Integration のサブスクリープションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - エンジントークン
- Talend Cloud Data Integration のサブスクリープションに追加して購入できるアドオン:
 - エンジントークン
 - Talend Cloud Data Preparation アドオン - 10 ネームドユーザー
 - Talend Cloud Data Stewardship アドオン - 5 ネームドユーザー
 - Talend Cloud Data Inventory

e) Talend Pipeline Designer

Talend Cloud Data Integration には Talend Cloud Pipeline Designer のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud Data Integration サブスクリープションの全ネームドユーザーは Talend Cloud Pipeline Designer にアクセスできます。また、その他にアドオンネームドユーザーも追加で購入できます。

f) エンジントークン

Talend Cloud Data Integration には 45,000 個の エンジントークン が含まれています。

9. Talend Cloud Big Data

Talend Cloud Big Data は、大きなデータセットの統合を大規模に並列実行できる Apache Spark ランタイムと互換性のあるコンポーネントのセットが追加されたクラウドサービスです。Talend Cloud Big Data には Talend Cloud Data Integration が含まれ、以下の機能が追加されています。

a) デザインおよび生産性向上ツール

Talend Cloud Big Data には、以下の機能が追加されています。

- ネイティブ Spark バッチコードを生成
- Spark Job designer
- グラフィカルなデザイン環境
- Kubernetes デプロイメントモードを含む Spark Universal のサポート
- Cloudera テクノロジーのダイナミックディストリビューションサポート
- ETL と ELT のサポート
- Spark コンポーネントのダイナミックスキーマ
- YARN による Hadoop ジョブスケジューラー
- Knox および Kerberos の Hadoop セキュリティ
- データレイクへのデータの取り込み、ロード、アンロード



b) Studio コンポーネント

Talend Cloud Big Data には以下の Hadoop コンポーネントが追加されています: HDFS、HBase、Hive、Sqoop、Impala、Kudu

c) コネクター

Talend Cloud Big Data には以下のコネクターが含まれています。

- サーバーレスプラットフォーム: Databricks、Delta Lake、Azure Synapse Spark プール
- YARN プラットフォーム上の Spark: AWS EMR、Azure HDInsight、Cloudera CDP Public Cloud、Private Cloud Base、および Google Dataproc
- 以下の NoSQL システムのコネクターが含まれています。Cassandra、Couchbase、DynamoDB、MongoDB、Neo4j など

d) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Cloud Big Data のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。

- ネームドユーザー
- エンジントークン

- Talend Cloud Big Data のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:

- エンジントークン
- Talend Cloud Data Preparation アドオン - 10 ネームドユーザー
- Talend Cloud Data Stewardship アドオン - 5 ネームドユーザー
- Talend Cloud Data Inventory

e) Talend Pipeline Designer

Talend Cloud Big Data には Talend Cloud Pipeline Designer のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud Big Data サブスクリプションの全ネームドユーザーが Talend Cloud Pipeline Designer にアクセスできます。また、その他のアドオンネームドユーザーも追加で購入できます。

f) エンジントークン

Talend Cloud Big Data には 45,000 個の エンジントークン が含まれています。

10. Talend Cloud Data Management Platform

Talend Cloud Data Management Platform は [Talend Cloud Data Integration](#) を含むクラウドサービスで、以下の機能が追加されています。

a) デザインおよび生産性向上ツール(Studio)

Talend Cloud Data Management Platform には、以下の Talend Studio の機能が追加されています。

- 繼続的デリバリー
- 階層フォーマット(XML、JSON、SAP IDocs、EDI など)に対するビジュアルマッピング
- Repository Manager

b) データ品質

Talend Cloud Data Management Platform には、データのプロファイリング、クレンジング、マスキングを行うデータクオリティ機能が含まれ、機械学習による重複排除、検証、標準化手法をサポートしています。データクオリティには以下の機能が含まれています。

- グラフィカルなチャートとドリルダウンデータによるデータプロファイリングとアナリティクス
- マスキングと暗号化によるデータプライバシー
- 自動化されたデータの標準化、クレンジング、ルール実施
- Talend Studio で実行された分析とレポートを含むデータクオリティデータマート
- パターンの自動検出によるセマンティック検索



- 包括的なサバイバーシップ
- データサンプリング
- エンリッチメント、ハーモナイゼーション、ファジーマッチングおよび重複排除
- パターンライブラリー

c) 高度なデータプロファイリング

- ベンフォードの法則を活用した不正パターン検出
- 指標しきい値を用いた詳細統計
- カラムセット分析
- 高度な一致分析
- 時間カラム相関分析

d) 管理とモニタリング

Talend Cloud Data Management Platform には、以下の管理とモニタリング機能が追加されています。

- タスクやプラン実行のための高可用性、負荷分散、フェイルオーバー
- ジョブ用エンジンクラスター
- 静的 IP アドレス
- 環境(無制限)

e) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Cloud Data Management Platform のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - エンジントークン
- Talend Cloud Data Management Platform のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - アドミニストレーター
 - エンジントークン
 - Talend Cloud Data Preparation
 - Talend Cloud Data Stewardship
 - Talend Cloud Data Inventory

f) Talend Cloud Data Preparation と Talend Cloud Data Stewardship

Talend Cloud Data Management Platform には [Talend Cloud Data Preparation](#) と [Talend Cloud Data Stewardship](#) にそれぞれ 2 名のネームドユーザーが含まれるほか、追加でアドオンネームドユーザーを購入することもできます。

g) Talend Pipeline Designer

Talend Cloud Data Management には Talend Cloud Pipeline Designer のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud Data Management サブスクリプションの全ネームドユーザーが Talend Cloud Pipeline Designer にアクセスできます。また、その他に、アドオンネームドユーザーも追加で購入できます。

h) エンジントークン

Talend Cloud Data Management Platform には 90,000 個の[エンジントークン](#)が含まれています。

11. Talend Cloud Big Data Platform

Talend Cloud Big Data Platform は、[Talend Cloud Big Data](#) と [Talend Cloud Data Management Platform](#) を含む大型データセットの統合を大規模に並列実行できる Apache Spark ランタイムと互換性のあるコンポーネントのセットにデータクオリティジョブを追加したクラウドサービスです。このクラウドサービスには、以下の機能が追加されています。



a) Studio コネクター

Talend Cloud Big Data Platform には、以下のコネクターが追加されています。

- Spark MLlib (分類、クラスタリング、推奨、回帰)

b) ビッグデータクオリティ

Talend Cloud Big Data Platform は、Big Data クラスターで以下のようなデータクオリティジョブの実行をサポートしています。

- Spark および Hadoop でのデータのクレンジング、プロファイリング、マスキング、解析、マッチング
- データのマッチングと重複排除を目的とする機械学習
- HDFS ファイルプロファイリング

c) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Cloud Big Data Platform のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。

- ネームドユーザー
- エンジントークン

- Talend Cloud Big Data Platform のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:

- アドミンユーザー
- エンジントークン
- Talend Cloud Data Preparation アドオン - 10 ネームドユーザー
- Talend Cloud Data Stewardship アドオン - 5 ネームドユーザー

d) Talend Cloud Data Preparation と Talend Cloud Data Stewardship

Talend Cloud Data Management Platform には、[Talend Cloud Data Preparation](#) と [Talend Cloud Data Stewardship](#) にそれぞれ 2 名のネームドユーザーが含まれるほか、追加でアドオンネームドユーザーも購入できます。

e) Talend Pipeline Designer

Talend Cloud Big Data Platform には Talend Cloud Pipeline Designer のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud Big Data Platform サブスクリプションの全ネームドユーザーは Talend Cloud Pipeline Designer にアクセスできます。また、その他にアドオンネームドユーザーも追加で購入できます。

f) エンジントークン

Talend Cloud Big Data Platform には 90,000 個の[エンジントークン](#)が含まれています。

12. Talend Cloud API Services Platform

Talend Cloud API Services Platform クラウドサービスには [Talend Cloud Data Management Platform](#) が含まれ、以下の機能が追加されています。

a) デザインおよび生産性向上ツール(Studio)

Talend Cloud API Services Platform は、クラウドサービスクライアントである Talend Studio を通じて、サービスやそのインターフェクションを作成、接続、仲介および管理するデータサービス機能が追加されています。開発チームは、REST サービス、SOAP サービス、メッセージングルートを実装します。データサービスには以下の機能が含まれています。

- ドラッグ&ドロップによるルート、SOAP/REST サービスの作成とシミュレーション
- Enterprise Integration Pattern (EIP)(Apache Camel)に基づくメッセージとイベントの提供およびルーティング
- コマンドラインとスクリプトツール
- OSGI 機能としてのビルドとデプロイ
- マイクロサービスをビルド
- マイクロサービスのデプロイと管理
- 標準サポート: REST、SwaggerTM、SOAP、WSDL、OpenID Connect、SAML、その他



- トランSPORTまたはプロトコルのサポート HTTP、JMS、MQTT、AMQP、UDP、Apache Kafka、WebSphere MQ、その他

b) Studio コネクター

Talend Cloud API Services Platform は Kafka、Kinesis 用のメッセージングコネクターを追加します。

c) サービス管理とモニタリング

Talend Cloud API Services Platform には、サービスを管理およびモニタリングする機能が含まれています。

- システムモニタリング: JMX / Jolokia
- サービスおよびルートのランタイムエンジン
- サービスおよびルートのエンジンクラスター
- コンテナ化されたサービスの生成
- メッセージフローアクティビティのライブ統計へのアクセス
- データサービスおよびルートをデプロイするインターフェイス

d) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Cloud API Services Platform のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - エンジントークン
- Talend Cloud API Services Platform のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - アドミニンユーザー
 - エンジントークン
 - Talend Cloud Data Preparation アドオン - 10 ネームドユーザー
 - Talend Cloud Data Stewardship アドオン - 5 ネームドユーザー
 - Talend Cloud API Designer と Tester - 5 ネームドユーザー

e) Talend Pipeline Designer

Talend Cloud API Services Platform には Talend Cloud Pipeline Designer のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud API Services Platform サブスクリプションの全ネームドユーザーが Talend Cloud Pipeline Designer にアクセスできます。また、アドオンネームドユーザーも追加で購入することができます。

f) Talend Cloud API Designer と Tester

Talend Cloud API Services Platform には Talend Cloud API Designer と Tester のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud API Services サブスクリプションの全ネームドユーザーが Talend Cloud API Designer と Tester にアクセスできます。また、アドオンネームドユーザーも追加で購入できます。

g) Talend Cloud Data Preparation と Talend Cloud Data Stewardship

Talend Cloud API Services Platform には [Talend Cloud Data Preparation](#) と [Talend Cloud Data Stewardship](#) にそれぞれ 2 名のネームドユーザーが含まれるほか、追加でアドオンネームドユーザーを購入することもできます。

h) エンジン

- Talend Cloud API Services Platform には 90,000 個の [エンジントークン](#) が含まれています。

13. Talend Cloud Real-time Big Data Platform

[Talend Cloud Real-time Big Data Platform](#) プラットフォームクラウドサービスには、Talend Cloud Big Data Platform と [Talend Cloud API Services Platform](#) が含まれ、データを取り込んで処理する次の機能が追加されています。

- ネイティブ Spark Streaming コードを生成
- 高速メッセージングコンポーネント (Kafka、Google PubSub、Kinesis)



a) デザインおよび生産性向上ツール

Talend Cloud Real-time Big Data Platform には、ネイティブ Spark Streaming コードを生成および実行する機能が追加されています。

b) Studio コネクター

Talend Cloud Real-time Big Data Platform には、Kafka、Kinesis、Google PubSub への接続機能が追加されています。

c) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Cloud Data Fabric または Talend Real-time Big Data Platform のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。

- ネームドユーザー
- エンジントークン

- Talend Cloud Real-time Big Data Platform のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:

- アドミンユーザー
- エンジントークン
- Talend Cloud Data Preparation アドオン - 10 ネームドユーザー
- Talend Cloud Data Stewardship アドオン - 5 ネームドユーザー
- Talend Cloud API Designer と Tester - 5 ネームドユーザー

d) Talend Pipeline Designer

Talend Cloud Real-Time Big Data Platform には Talend Cloud Pipeline Designer のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud Real-Time Big Data Platform サブスクリプションの全ネームドユーザーが Talend Cloud Pipeline Designer にアクセスできます。また、アドオンネームドユーザーも追加で購入できます。

e) Talend Cloud API Designer と Tester

Talend Cloud API Services Platform には Talend Cloud API Designer と Tester のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud API Services サブスクリプションの全ネームドユーザーが Talend Cloud API Designer と Tester にアクセスできます。また、アドオンネームドユーザーも追加で購入できます。

f) Talend Cloud Data Preparation と Talend Cloud Data Stewardship

Talend Real-time Big Data Platform には [Talend Cloud Data Preparation](#) と [Talend Cloud Data Stewardship](#) にそれぞれ 2 名のネームドユーザーが含まれるほか、追加でアドオンネームドユーザーを購入することもできます。

g) エンジン

Talend Cloud Real-time Big Data Platform には 90,000 個の [エンジントークン](#) が含まれています。

14. Talend Cloud Data Fabric

Talend Cloud Data Fabric は [Talend Cloud Real-time Big Data Platform](#) を含むプラットフォームクラウドサービスです。

a) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Cloud Data Fabric のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。

- ネームドユーザー
- エンジントークン

- Talend Cloud Data Fabric のサブスクリプションに加えて購入できるアドオン:

- アドミンユーザー
- コンカレントアドミンユーザー
- エンジントークン

- Cloud Flex アドオン
- Talend Cloud Data Preparation アドオン - 10 ネームドユーザー
- Talend Cloud Data Stewardship アドオン - 5 ネームドユーザー
- Talend Cloud API Designer と Tester - 5 ネームドユーザー

b) Talend Pipeline Designer

Talend Cloud Data Fabric には Talend Cloud Pipeline Designer のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud Data Fabric サブスクリプションの全ネームドユーザーが Talend Cloud Pipeline Designer にアクセスできます。また、アドオンネームドユーザーも追加で購入できます。

c) Talend Cloud API Designer と Tester

Talend Cloud API Services Platform には Talend Cloud API Designer と Tester のネームドユーザーが含まれ、Talend Cloud API Services サブスクリプションの全ネームドユーザーが Talend Cloud API Designer と Tester にアクセスできます。また、アドオンネームドユーザーも追加で購入できます。

d) Talend Cloud Data Preparation と Talend Cloud Data Stewardship

Talend Cloud Data Fabric には [Talend Cloud Data Preparation](#) と [Talend Cloud Data Stewardship](#) にそれぞれ 2 名のネームドユーザーが含まれるほか、追加でアドオンネームドユーザーを購入することもできます。

e) エンジン

- Talend Cloud Data Fabric には 90,000 個のエンジントークンが含まれています。

15. Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle

Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle (以下「Bundle」) は、[Talend Cloud DataFabric](#) と Data Inventory アドオンクラウドサービスが含まれているプラットフォームクラウドサービスです。Cloud Flex アドオンは Bundle へのオプションのアドオンとして購入できます。

a) ライセンス/測定単位

Bundle では Talend Cloud Data Fabric Platform Capacity Band (以下「Band」) を少なくとも 1 つ購入する必要がありますが、以下のようない制限が伴います。

Talend Cloud Data Fabric Platform Capacity Band	
月間最大容量制限	Capacity Band 制限の説明
200 ジョブ	「ジョブ」とは指定月の個別アーティファクト ID の数を意味し、Talend Management Console の Snowflake テーブルで報告されます。1 か月に 3 回の実行に成功したバッチジョブは、その月の 1 つのジョブとしてカウントされます。2 か月にまたがるジョブは、ジョブの実行が完了した月にカウントされます。常時稼働ジョブは、アーティファクト ID が実行されていた各月に 1 回ずつカウントされます。
20,000 実行数	「実行数」は、指定月に実行され終了したジョブの総数です。常時稼働ジョブは、ジョブが実行されていた各月に 1 回カウントされます。

50,000 分	「継続時間」とは、ジョブの開始から停止までのジョブ継続時間の合計分を意味します。バッチジョブの場合、継続時間はジョブが正常に終了した月にカウントされます。常時稼働ジョブの場合、継続時間はジョブが実行された各月の実行開始時間から測定され、合計分の 10%で計算されます。
ジョブ数、実行数、継続時間(または分)の合計が、総体で 1 つの Capacity Band を構成します。ジョブ数、実行数、継続時間のいずれか(またはその複数)の制限を超える利用は、超過料金の対象となります。超過料金は Capacity Band の年間単価の 125% で、月割りで毎月後払い請求されます。	

b) Bundle に含まれるもの

- Talend Studio。Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle には、Talend Studio のネームドユーザーが含まれています。
- Talend Management Console。Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle には、Talend Management Console のネームドユーザーが含まれています。
- Talend Pipeline Designer。Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle には、Talend Cloud Pipeline Designer のネームドユーザーが含まれています。
- Talend Cloud API Designer および Tester。Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle には、Talend Cloud API Designer および Tester のネームドユーザーが含まれています。
- Talend Cloud Data Preparation および Talend Cloud Data Stewardship。Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle には、Talend Cloud Data Preparation および Talend Cloud Data Stewardship のネームドユーザーが含まれています。
- Talend Cloud Data Inventory。Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle には、Talend Cloud Data Inventory のネームドユーザーが含まれています。
- エンジン。Talend Cloud Data Fabric Capacity Bundle には、エンジントークンが含まれています。

16. Talend Cloud Data Preparation

Talend Cloud Data Preparation は、分析やその他のデータドリブンタスクに際し、手間や時間がかかるデータの準備プロセスを簡素化・迅速化することで情報ワーカーの作業時間を大幅に短縮できるセルフサービスアプリケーションです。

Talend Cloud Data Preparation は Talend Cloud 上で稼働し、実質的にあらゆるデータソースにアクセス可能な接続性と合わせてエンタープライズ級の機能を提供します。データへのアクセスを容易にし、ガバナンスを強化するためのルールやポリシーを決定する IT やリスク管理する中枢部門とデータを知り尽くしているビジネスユーザーの間でのコラボレーションを促進します。

Talend Cloud Data Preparation には、以下の機能が含まれています。

- あらゆるデータベース、Excel または CSV ファイルからデータをインポート、エクスポートおよび結合
- データセットへのセルフサービスオンデマンドアクセス
- データプレーリングとデータセットの共有
- あらゆるデータ、ビッグデータまたはクラウド統合フローにプレーリングを運用
- 自動検出、標準化、自動プロファイリング、スマートサジェストおよびデータの可視化
- データマスキング機能
- クレンジング機能とエンリッチ化機能
- プレーリングは Talend Studio を使って Talend のジョブに組み込み可能

a) クラウドコネクター

Talend Cloud Data Preparation には、以下のデータソースにアクセスできるコネクターが含まれています。

- テクノロジー: FTP、HDFS、ElasticSearch、REST

- Cloud Storage とファイルシステム: Amazon S3、Azure Blob Storage、Azure Data Lake Storage Gen2、Google Cloud Storage
- ストリーミングメッセージキュー: Amazon Kinesis、Apache Pulsar、Azure Event Hubs、Google PubSub、Kafka、RabbitMQ
- クラウドデータベース: Amazon Aurora、Microsoft SQL Server。
- NOSQL Amazon DynamoDB、Azure Cosmos DB、Couchbase、MongoDB
- アナリティクス用データベース: Amazon Redshift、Apache Kudu、Azure Synapse、SingleStore
- Cloud Data Warehouse と Data Lakes: Delta Lake、Google BigQuery、Google Bigtable、Snowflake
- RDBMS: MariaDB、MySQL、Oracle、PostgreSQL
- SaaS またはビジネス: Dynamics 365、Marketo、Google Analytics、NetSuite、Salesforce、Workday、Zendesk

b) ベーシックデータセットインベントリー

Talend Cloud Data Preparation には、使用するデータセットのクラウドサービスであるベーシックデータセットインベントリーが含まれています。開発されたプレパレーションは、データインベントリーと Pipeline Designer クラウドサービス間でユーザーと共有できる共通のインベントリーで利用可能になり、順に Data Preparation ユーザーがそれらのアプリケーション内のデータセットとプレパレーションにアクセスできるようになります。ベーシックデータセットインベントリーには以下の機能が含まれています。

- データサンプリング(ヘッドサンプル、ランダムサンプル)、セマンティック検索、自動プロファイリング
- データ共有、評価、推薦によるソーシャルキュレーション
- 品質、評価、認知度に基づくデータの健全性の評価の信用スコア
- データセット、プレパレーション、パイプライン間の相互参照
- ベーシックデータセットの検索機能

c) ライセンスタイプまたは測定単位

- 該当するクラウドサービスに含まれる: 2 ネームドユーザー
- アドオン: 10 ネームドユーザー

17. Talend Cloud Data Stewardship

Talend Cloud Data Stewardship は、データアセットを管理するために使用できるアドオンクラウドサービスです。データキュレーション、アビトレーション、検証などで人的介入が必要な場合、データのインタラクションを整理します。

Talend Cloud で稼働し、あらゆるデータソースにアクセス可能な接続と合わせてエンタープライズ級の機能を提供します。 Talend Cloud Data Stewardship には、以下の機能が含まれています。

- データモデルとデータセマンティックを定義し、それに応じてデータをプロファイリング
- ルールを定義して適用(サバイバーシップ、バルクアップデータ)
- データのマージとマッチング、データエラーの解決、およびデータのアビトレーション(分類と認証)
- キャンペーンのアクティビティで統制およびコラボレーション
- ユーザーの役割、ワークフロー、優先順位を定義し、タスク、タグおよびコメントを割り当てて委任
- データ統合フローでガバナンスとステュワードシップ活動を組み込み、リジェクトを管理
- 自動処理できないマッチングを決定
- データエラー解決アクションを監査およびトラッキング
- キャンペーンの進捗状況をモニタリング
- ビジネスニーズに基づく取り消し/やり直し
- キャンペーンの異常を検出するデータクオリティルール

a) ライセンスタイプまたは測定単位

- 該当するクラウドサービスに含まれる: 2 ネームドユーザー
- アドオン: 5 ネームドユーザー



18. Talend Cloud Data Inventory

Talend Cloud Data Inventory は、データソース間のデータサイロをピンポイントで特定し、再利用可能で共有可能なデータアセットで突破するアドオンクラウドサービスです。Talend Cloud Data Inventory は、あらゆるデータの信頼性を即座に把握し、データクオリティとキュレーションを体系的かつ効率化します。

- スマートサーチと 12 種類のフィルターを使ってデータセットを検索できます。
- ドキュメンテーションとデータクオリティの自動取得およびクラウドソーシング、信用スコアによるデータ可視化とデータクオリティにより、データセットの概要にアクセスします。
- カスタム属性やタグを作成し、カスタムメタデータでデータセットをエンリッチ化、補強して検索性を向上させます。
- データセットから OData に準拠した API を生成

a) ベーシックデータセットインベントリー

Talend Cloud Data Inventory は、Talend Cloud Pipeline Designer と Talend Cloud Data Preparation に使用されるアーティファクトをカタログ化し、それらのアーティファクトはユーザーと共有できる共通のインベントリーで利用可能になります。以下の機能が含まれています。

- データサンプリング、セマンティック検索、自動プロファイリング
- データ共有、評価、推薦によるソーシャルキュレーション
- 品質、評価、認知度に基づくデータの健全性の自動評価の信用スコア
- データセット、プレパレーション、パイプライン間の相互参照
- データの検出からプレパレーションまで、単一のユーザー エクスペリエンスで Talend Data Preparation および Talend Pipeline Designer と統合します。

b) クラウドコネクター

Talend Cloud Data Inventory には以下のコネクターが含まれています。

- テクノロジー: FTP、HDFS、ElasticSearch、REST
- Cloud Storage とファイルシステム: Amazon S3、Azure Blob Storage、Azure Data Lake Storage Gen2、Google Cloud Storage
- ストリーミングメッセージキュー: Amazon Kinesis、Apache Pulsar、Azure Event Hubs、Google PubSub、Kafka、RabbitMQ
- クラウドデータベース: Amazon Aurora、Microsoft SQL Server
- NOSQL Amazon DynamoDB、Azure Cosmos DB、Couchbase、MongoDB
- アナリティクス用データベース: Amazon Redshift、Apache Kudu、Azure Synapse、SingleStore
- Cloud Data Warehouse と Data Lakes: Delta Lake、Google BigQuery、Google Bigtable、Snowflake
- RDBMS: MariaDB、MySQL、Oracle、PostgreSQL
- SaaS またはビジネス: Dynamics 365、Marketo、Google Analytics、NetSuite、Salesforce、Workday、Zendesk

c) ライセンスタイプまたは測定単位

- プラットフォームサービス料金 + ベースユーザー(1 つ選択): 5 ネームドユーザー、10 ネームドユーザー、ネームドユーザーのいずれか
- 追加ユーザー: 25 ネームドユーザー

19. Talend Cloud Data Catalog

Talend Cloud Data Catalog は、メタデータを検出、プロファイリング、整理、ドキュメント化し、検索可能にするクラウドサービスです。メタデータ収集サーバーはダウンロードしてインストールするクラウドサービスクライアントであり、ブリッジを使って Talend Cloud Data Catalog がネットワークの立場からアクセスできるメタデータソースに対してインポートやエクスポートを行います。

Talend Cloud Data Catalog にはチームベースのデータキュレーションとデータリネージ追跡ツールが含まれ、以下の機能を含む 3 つの異なる「Edition」で利用可能です。



a) Talend Cloud Data Catalog Standard Edition:

Talend Cloud Data Catalog Standard Edition には、以下の機能が含まれています。

- ファセット検索、データサンプリング、セマンティック検索、分類、自動プロファイリング
- データのタグ付け、コメント、レビュー、プロモーション、認証によるソーシャルキュレーション
- データ関係の検出と認証
- データレイクやその他のデータストアの自動検出

1) デザインおよび生産性向上ツール

- メタデータの検索/分析
- ビジネス用語集
- メタデータのドキュメント化およびエンリッチ化

2) ブリッジ

- 最もサポートされているデータ RDBMS からクローリングおよび収集
- Talend Data Integration と Talend Data Preparation から収集
- Tableau、Qlik Sense、Salesforce.com から収集
- HiveQL 解析

3) 管理とモニタリング

- メタデータのドキュメント化とエンドツーエンドによるデータ来歴トレース
- 影響分析と変更アラート
- アクティブまたはパッシブフェイルオーバーの切り替え
- カスタマイズ可能な UI と REST API

b) Talend Cloud Data Catalog Advanced Edition

Talend Cloud Data Catalog Advanced Edition には、Talend Cloud Data Catalog Standard Edition に加え以下の機能が含まれています。

1) ブリッジ

- データモデリング、ビジネスインテリジェンス、データ統合のためにサポートされているほとんどのツールからの収集
- ほとんどの DM/DI ツール、サポートされている SQL、BI ツールおよび MM ツールからの収集
- Python または Scala の解析を伴う Spark

2) 管理とモニタリング

- 複数のバージョンと設定管理システム
- ビジネス用語集オーサリングの承認ワークフロー

c) Talend Cloud Data Catalog Advanced Plus Edition

Talend Cloud Data Catalog Advanced Plus Edition には Talend Cloud Data Catalog Advanced Edition のほか、以下の機能が含まれています。

1) デザインおよび生産性向上ツール

- メタデータのエクスポート(物理データモデルとデータマッピング)
- データモデリングとフォワードエンジニアリング:物理データモデルとデータマッピングのエクスポート
- SAP など、サポートされているあらゆる BA ツールからの高度なビジネスコネクター

2) ブリッジ

- ビジネスアプリケーション SAP からの収集

d) ライセンスタイプ/測定単位(全エディションを対象)

- コンカレントアドミン/プロデューサーユーザー
- コンカレントコンシューマーユーザー



20. Talend Cloud API Designer と Tester

Talend Cloud API Designer and Tester は、以下の機能を含むアドオンクラウドサービスです。

a) Talend Cloud API Designer

Talend Cloud API Designer は、API のデザイン、シミュレーションされた API の実行、API 参照ドキュメンテーション(スタンダードアロンのドキュメンテーションまたは API Portal でグルーピングされたドキュメンテーション)の生成のための機能を提供しています。

- Visual API Designer
- OAS、SwaggerTM および RAML のサポート
- API コントラクトの Talend Studio へのインポート
- 自動 API モッキング
- 自動生成されたライブ API ドキュメンテーション
- API Portal

b) Talend Cloud API Tester

Talend Cloud API Tester は、API コントラクトからテストケースを生成するサポートや、実際の使用状況をシミュレーションする方法でテストをグループ化することで API のテストの有効化など、API をテストする機能を提供します。

- API Designer および Studio に統合されたビジュアル API Tester
- API テストの自動化
- API Designer、ライブ API ドキュメンテーション、API Portal、Talend Studio から API コールのテストをサポート

c) ライセンスタイプまたは測定単位

- 該当するクラウドサービスに含まれる: Platform ユーザーと同数のネームドユーザー
- アドオン: 5 ネームドユーザー

21. Talend Cloud Engine トークン

Talend Cloud Engine トークンは、Talend ジョブ、パイプライン、ルートを実行する実行エンジンをプロビジョニングする際に使用する測定単位です。クラウドサービスによっては、エンジントークンの固定セットが提供され、Cloud Engine や Remote Engine のプロビジョニングに使用されます。

a) Cloud Engine

Cloud Engine は、Talend によってプロビジョニング、デプロイ、制御される完全に管理されたコンポーネントです。Cloud Engine は、複数のテナントからジョブを共有する代わりに、実行時にテナントごと(ジョブスケジュールごと)にプロビジョニングされます。Cloud Engine の設定では 45,000 個エンジントークンが消費されます。

b) Remote Engine

Remote Engine は、お客様がご自身のシステム上で、ご自身の物理ネットワークまたは仮想ネットワーク(クラウド)を使ってデプロイし、管理する実行エージェントです。Remote Engines の設定には、エンジントークンを 9,000 消費します。

c) ライセンスタイプまたは測定単位

- アドオン: 9,000 エンジントークン
- アドオン: 45,000 個のエンジントークン

22. Talend クラウドプラットフォームアドミンユーザー

定義については、[ライセンスタイプ](#)のセクションをご覧ください。



B. ソフトウェア

Talend は、「エントリーレベル」、「プラットフォーム」、「アドオン」のいずれかのソフトウェアとして特徴付けられるオンプレミスをインストールするデータ統合および整合性ソフトウェアの一式を提供します。お客様のサブスクリプションサービスには、以下の内容が 1 つまたは複数含まれています。

エントリーレベルソフトウェア

- Talend Data Integration
- Talend Big Data (Talend Data Integration を含む)
- Talend ESB

プラットフォームソフトウェア

- Talend Data Management Platform (Talend Data Integration を含む)
- Talend Big Data Platform (Talend Data Management Platform を含む)
- Talend Data Services Platform (Talend Data Management Platform を含む)
- Talend Real-time Big Data Fabric (Talend Big Data Platform と Talend Data Services Platform を含む)
- Talend Data Fabric (Talend Real-time Big Data Platform と Talend Cloud Real-time Big Data Platform を含む)

ソフトウェアアドオン

- Talend Cloud Flex アドオン
- Talend ESB Runtime
- Talend Data Services Runtime
- Talend Data Preparation
- Talend Data Stewardship
- Talend プラットフォームアドミンユーザー
- Talend Data Catalog

1. Talend Data Integration

Talend Data Integration は、データベース、フラットファイル、オンプレミスまたはクラウドベースアプリケーションからデータを統合するソフトウェアです。Talend Data Integration によってユーザーは、データを ETL する(データソースから抽出し、変換し、別のデータソースにロードする)プロジェクト(ジョブ)や、データを ELT する(抽出し、データソースにロードし、そのデータソースで変換する)ジョブをビルドできます。

Talend Data Integration には以下の機能が含まれています。

a) デザインおよび生産性向上ツール(Studio)

Talend Studio は、ジョブを視覚的に作成してテストするためにダウンロードおよびインストールできるソフトウェアです。Studio には以下の機能が含まれています。

- ファイル管理: スクリプトを作成せずに開く、移動、圧縮、解凍
- マスター・ジョブによるデータフロー・データ統合の制御およびオーケストレーション
- データのマッピング、集計、ソート、エンリッチ、マージ
- 共有リポジトリによるチームコラボレーション
- 繙続的インテグレーション
- 監査、ジョブ比較、影響分析、テスト、デバッグ、チューニング
- メタデータのインポートまたはエクスポート、およびメタデータの一元管理を実現するメタデータブリッジ
- 遠隔実行と並列化
- ダイナミックスキーマ、再利用可能なジョブレット、参照プロジェクト
- ウィザードとインタラクティブデータビューアー
- バージョン管理
- ランタイム環境でのスタンドアロンジョブをエクスポートおよび実行
- チェンジデータキャプチャー(CDC)



- 自動ドキュメンテーション
- 制御されたパッチ管理

b) Studio コネクター

Talend Studio には、ジョブ作成用に以下のコネクターが含まれています。

- RDBMS: Access、DB Generic、DB2、Firebird、HSQLDb、IBM DB2 および IBM DB2 Z/OS、Informix、Ingres、Interbase、JavaDB、MaxDB、Microsoft SQL Server、MySQL、Oracle、ParAccel、PostgresPlus、PostgreSQL、SQLite、Sybase、SybaseIQ、VectorWise
- ストリーミングメッセージキュー: ActiveMQ、Amazon Simple Queue Service (Amazon SQS)、Azure Storage Queue、Google PubSub、JBoss Messaging、JMS、Kafka、Kinesis、Microsoft MQ、Microsoft MQ、MQTT、RabbitMQ、WebSphere MQ
- クラウドデータベース: Amazon Aurora、Amazon MySQL、Amazon Oracle、Amazon RDS for Microsoft SQL Server、Amazon RDS for Oracle、Amazon Redshift、Microsoft Azure Synapse Analytics
- クラウドストレージ: Amazon S3、Azure Storage Blob、Microsoft Azure Blob Storage
- テクノロジー: Apache log、ARFF、Avro、Change Data Capture、Delimited、FTP、SFTP、FTPS、HTTP、Java custom code、JDBC、JSON、LDAP、LDIF、Mail、MS Delimited、MS Positional、NamedPipe、ORC、Parquet、POP、Positional、Proxy、Regex、REST、RSS、SCD、SCP、SOAP、Socket、SVNLog、Webservice、XML
- SaaS またはビジネス: AS/400、Bonita、Excel、JIRA、Marketo、Microsoft AX、Microsoft CRM、NetSuite、Palo、Red Hat BRMS、Salesforce、SAP Business Suite (ERP)、SAP Business Warehouse (BW)、ServiceNow、Splunk、VtigerCRM、Workday、Zendesk
- Big Data: Azure Data Lake Store、Databricks、Delta Lake、Google Dataproc、HBase、HCatalog、HDFS、Hive、Impala、MapRDB、MapRStreams、Sqoop
- アナリティクス用データベース: Azure Synapse Analytics、Exasol、Google BigQuery、Greenplum、Kudu、Netezza、SAP HANA 4、SingleStore、Snowflake、Teradata、Vertica
- NOSQL Azure Storage Table、Cassandra、CosmosDB、CouchBase、CouchDB、DynamoDB、Elasticsearch、eXist-db、MarkLogic、MongoDB、Neo4j
- クラウドコンテンツ管理: Box、Dropbox、Google Drive
- セキュリティ: CyberArk、GPG、Kerberos、Keystore

c) ジョブの管理とモニタリング

Talend Data Integration には、Talend アプリケーションや Talend コンポーネント、およびそれらを取り巻く管理機能と設定を管理するソフトウェア Talend Administration Center が含まれています。Talend Administration Center には、以下の機能が含まれています。

- ユーザー、権限、プロジェクト、実行エンジンの管理および閲覧機能
- リアルタイム統計により、拒否されたレコードや実行が失敗した箇所を追跡
- エラーリカバリーを含むタスクを連結または並列処理するプランをデザインしてスケジューリング
- タスクとプランの実行用に時間およびイベントベースをスケジューリング
- ジョブの実行ログが収集し、閲覧可能
- 監査ログは参照とコンプライアンスのためにファイルに保存されます。
- 自動化は制限されますが、MetaServlet API(コマンドラインベースのスクリプト)を使用することで可能となります

d) ライセンスタイプまたは測定単位

- お客様の Talend Data Integration のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - コンカレントユーザー



2. Talend Big Data

Talend Big Data は、大きなデータセットの統合を大規模に並列実行できる Apache Spark ランタイムと互換性のあるコンポーネントのセットが追加されたサービスです。Talend Big Data には [Talend Data Integration](#) が含まれ、以下の機能が追加されています。

a) デザインおよび生産性向上ツール

Talend Big Data には、以下の機能が追加されています。

- ネイティブ Spark バッチコードを生成
- Spark Job designer
- グラフィカルなデザイン環境
- Kubernetes デプロイメントモードを含む Spark Universal のサポート
- Cloudera テクノロジーのダイナミックディストリビューションサポート
- ETL と ELT のサポート
- Spark コンポーネントのダイナミックスキーマ
- YARN による Hadoop ジョブスケジューラー
- Knox および Kerberos の Hadoop セキュリティ
- データレイクへのデータの取り込み、ロード、アンロード

b) Studio コンポーネント

Talend Big Data には、以下の Hadoop コンポーネントが追加されています。HDFS、HBase、Hive、Sqoop、Impala、Kudu

c) コネクター

Talend Big Data には、以下のコネクターが含まれています。

- サーバーレスプラットフォーム: Databricks、Delta Lake、Azure Synapse Spark プール
- YARN プラットフォーム上の Spark: AWS EMR、Azure HDInsight、Cloudera CDP Public Cloud、Private Cloud Base、および Google Dataproc
- 以下の NoSQL システムのコネクターが含まれています。Cassandra、Couchbase、DynamoDB、MongoDB、Neo4j など

d) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Big Data のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - コンカレントユーザー

3. Talend ESB

Talend ESB ソリューションは、組織内のあらゆるインテグレーション課題に対処することを可能にする、多用途で柔軟なエンタープライズサービスバス(ESB)を提供します。

a) デザインおよび生産性向上ツール

Talend ESB には以下の機能が含まれています。

- ドラッグ&ドロップによるルート、SOAP/REST サービスの作成とシミュレーション
- WS ポリシーベース Web サービスセキュリティ
- Enterprise Integration Pattern (EIP)に基づくメッセージとイベントの提供およびルーティング
- ActiveMQ をベースとした信頼性の高いメッセージングバックボーン
- サービスロケーターとサービスレジストリー
- コマンドラインとスクリプトツール
- XML Key Management Specification (XKMS)
- OSGI 機能としてのビルドとデプロイ

- グラフィカルなデザイン環境
- 共有リポジトリによるチームコラボレーション
- 繙続的インテグレーション
- 監査、ジョブ比較、影響分析、テスト、デバッグ、チューニング
- メタデータのインポートまたはエクスポート、およびメタデータの一元管理を実現するメタデータブリッジ
- 遠隔実行と並列化
- ダイナミックスキーマ、再利用可能なジョブレット、参照プロジェクト
- ウィザードとインタラクティブデータビューアー
- バージョン管理
- ランタイム環境でのスタンドアロンジョブをエクスポートおよび実行
- チェンジデータキャプチャー(CDC)
- 自動ドキュメンテーション

b) Studio コンポーネント

Talend ESB には以下の機能が含まれています。

- 標準サポート: REST、SwaggerTM、SOAP、WSDL、OpenID Connect、SAML、その他
- トランスポーテートまたはプロトコルのサポート HTTP、JMS、MQTT、AMQP、UDP、Apache Kafka、WebSphere MQ、その他
- サービスをメディエーション、ルーティング、メッセージングする Enterprise Integration Pattern

c) コネクター

Talend ESB には以下のコネクターが含まれています。

- クラウド: Amazon Web Services (AWS)、Microsoft Azure、Google Cloud Platform、その他
- Cloud Data Warehouse と Data Lakes: Snowflake、Amazon Redshift、Azure Data Lake Storage Gen2、Azure Synapse Analytics、Databricks Delta Lake、Google BigQuery
- RDBMS: Oracle、Teradata、Microsoft SQL Server、その他
- SaaS: Salesforce、NetSuite、Marketo、Workday、その他
- パッケージアプリ: SAP、Microsoft Dynamics、その他
- テクノロジー: Dropbox、Box、SMTP、FTP/SFTP、LDAP、その他

d) サービス管理とモニタリング

Talend ESB には以下の機能が追加されています。

- システムモニタリング: JMX / Jolokia
- サービスおよびルートのランタイムエンジン(オンプレミスでは Talend Runtime、クラウドでは Remote Engine)
- メッセージフローアクティビティのライブ統計へのアクセス
- データサービスおよびルートをデプロイするインターフェイス
- アイデンティティ管理および認証
- デプロイメント管理とチームコラボレーション
- ユーザー、グループ、ロール、プロジェクト、ライセンスの管理(オンプレミスの Talend Administration Center、クラウドの Talend Management Console)
- 実行エンジンの管理
- コンテキスト管理(dev、QA、prod)
- ログの収集と表示

e) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend ESB のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - コンカレントユーザー
 - コアごとの制限



- 本番ランタイム
- 本番以外のランタイム
- Talend ESB を実行するにはランタイムが少なくとも 1 つ必須です

4. Talend Data Management Platform

Talend Data Management Platform には [Talend Data Integration](#) が含まれ、以下の機能が追加されています。

a) デザインおよび生産性向上ツール(Studio)

Talend Data Management Platform には、以下の Talend Studio の機能が追加されています。

- 繙続的デリバリー
- 階層フォーマット(XML、JSON、SAP IDocs、EDI など)に対するビジュアルマッピング
- Repository Manager

b) データ品質

Talend Data Management Platform には、データのプロファイリング、クレンジング、マスキングを行うデータクオリティ機能が含まれ、機械学習による重複排除、検証、標準化アプローチをサポートしています。データクオリティには以下の機能が含まれています。

- グラフィカルなチャートとドリルダウンデータによるデータプロファイリングとアナリティクス
- マスキングと暗号化によるデータプライバシー
- 自動化されたデータの標準化、クレンジング、ルール実施
- Talend Studio で実行された分析とレポートを含むデータクオリティデータマート
- パターンの自動検出によるセマンティック検索
- 包括的なサバイバーシップ
- データサンプリング
- エンリッチメント、ハーモナイゼーション、ファジーマッチングおよび重複排除
- パターンライブラリー
- 高度なデータプロファイリング:
 - ベンフォードの法則を活用した不正パターン検出
 - 指標しきい値を用いた詳細統計
 - カラムセット分析
 - 高度な一致分析
 - 時間カラム相関分析

c) 管理とモニタリング

Talend Data Management Platform には、以下の管理とモニタリング機能が追加されています。

- タスクやプラン実行のための高可用性、負荷分散、フェイルオーバー
- ジョブ用エンジンクラスター
- 複数の SSO プロバイダーとのシングルサインオン(SSO)統合

d) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Data Management Platform のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - コンカレントユーザー
- Talend Data Management Platform のサブスクリプションに加えて購入できるアドオン:
 - アドミニンユーザー
 - Talend Data Preparation
 - Talend Data Stewardship



e) Talend Data Preparation と Talend Data Stewardship

Talend Data Management Platform には、[Talend Data Preparation](#) と [Talend Data Stewardship](#) それぞれ 2 名のネームドユーザーが含まれ、さらに追加でアドオンネームドユーザーも購入できます。

5. Talend Big Data Platform

Talend Big Data Platform では、[Talend Big Data](#) と [Talend Data Management Platform](#) を含む大きなデータセットの統合を大規模に並列実行できる Apache Spark ランタイムと互換性のあるコンポーネントのセットにデータクオリティジョブが追加されています。また、以下の機能も追加されています。

a) Studio コネクター

Talend Big Data Platform には、以下のコネクターが追加されています。

- Spark MLlib (分類、クラスタリング、推奨、回帰)

b) ビッグデータクオリティ

Talend Big Data Platform は、Big Data クラスターで以下のようなデータクオリティジョブの実行をサポートしています。

- Spark および Hadoop でのデータのクレンジング、プロファイリング、マスキング、解析、マッチング
- データのマッチングと重複排除を目的とする機械学習
- HDFS ファイルプロファイリング

c) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Big Data Platform のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - コンカレントユーザー
- Talend Big Data Platform のサブスクリプションに追加して購入できるアドオン:
 - Talend Data Preparation
 - Talend Data Stewardship

d) Talend Data Preparation と Talend Data Stewardship

Talend Big Data Platform では、[Talend Data Preparation](#) と [Talend Data Stewardship](#) にそれぞれ 2 名のネームドユーザーが含まれるほか、追加でアドオンネームドユーザーも購入できます。

6. Talend Data Services Platform

Talend Data Services Platform には [Talend Data Management Platform](#) が含まれるほか、以下に説明するアプリケーション統合機能が追加されています。

a) デザインおよび生産性向上ツール

Talend Data Services Platform には、以下の機能が追加されています。

- ドラッグ&ドロップによるルート、SOAP/REST サービスの作成とシミュレーション
- WS ポリシーベース Web サービスセキュリティ
- Enterprise Integration Pattern (EIP)に基づくメッセージとイベントの提供およびルーティング
- ActiveMQ をベースとした信頼性の高いメッセージングバックボーン
- サービスロケーターとサービスレジストリー
- コマンドラインとスクリプトツール
- XML Key Management Specification (XKMS)
- OSGI 機能としてのビルドとデプロイ
- マイクロサービスをビルド



b) Studio コンポーネント

Talend Data Services Platform には、以下のコンポーネントが追加されています。

- 標準サポート: REST、SwaggerTM、SOAP、WSDL、OpenID Connect、SAML、その他
- トランスポートまたはプロトコルのサポート HTTP、JMS、MQTT、AMQP、UDP、Apache Kafka、WebSphere MQ、その他
- サービスをメディエーション、ルーティング、メッセージングする Enterprise Integration Pattern

c) サービス管理とモニタリング

Talend Data Services Platform には、以下の機能が追加されています。

- システムモニタリング: JMX / Jolokia
- サービスおよびルートのランタイムエンジン(オンプレミスでは Talend Runtime、クラウドでは Remote Engine)
- コンテナー化されたサービスの生成
- メッセージフローアクティビティのライブ統計へのアクセス
- データサービスおよびルートをデプロイするインターフェイス
- アイデンティティ管理および認証

d) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Data Services Platform のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - コンカレントユーザー
 - コアごとの制限
 - 本番ランタイム
 - 本番以外のランタイム
- Talend Data Services Platform を実行するにはランタイムが少なくとも 1 つ必須です
- Talend Data Services Platform のサブスクリプションに加えて購入できるアドオン:
 - Talend Data Preparation
 - Talend Data Stewardship

e) Talend Data Preparation と Talend Data Stewardship

Talend Data Services Platform には、Talend Data Preparation と Talend Data Stewardship それぞれ 2 名のネームドユーザーが含まれ、さらに追加でアドオンネームドユーザーも購入できます。

7. Talend Real-Time Big Data Platform

Talend Real-time Big Data Platform には、Talend Big Data Platform と Talend Data Services Platform が含まれ、データを取り込んで処理する以下の機能が追加されています。

- ネイティブ Spark Streaming コードを生成
- 高速メッセージングコンポーネント(Kafka、Google PubSub、Kinesis)

a) デザインおよび生産性向上ツール

Talend Real-time Big Data Platform には、ネイティブな Spark Streaming コードを生成および実行する機能が追加されています。

b) Studio コネクター

Talend Real-time Big Data Platform には、Kafka、Kinesis、Google PubSub への接続機能が追加されています。

c) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

- お客様の Talend Real-time Big Data Platform のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - ネームドユーザー
 - コンカレントユーザー
 - コアごとの制限
 - 本番ランタイム
 - 本番以外のランタイム
- Talend Real-time Big Data Platform のサブスクリプションに加えて購入できるアドオン:
 - Talend Data Preparation
 - Talend Data Stewardship

d) Talend Data Preparation と Talend Data Stewardship

Talend Real-time Big Data Platform には [Talend Data Preparation](#) と [Talend Data Stewardship](#) にそれぞれ 2 名のネームドユーザーが含まれるほか、追加でアドオンネームドユーザーを購入することもできます。

8. Talend Data Fabric

Talend Data Fabric には [Talend Real-time Big Data Platform](#) と [Talend Master Data Management Platform](#) が含まれています。

また、Talend Data Fabric には [Talend Cloud Data Fabric](#) クラウドサービスも含まれています。

9. Talend Data Preparation

Talend Data Preparation は、分析やその他のデータドリブンタスクに際し、手間や時間のかかるデータの準備プロセスを簡素化・迅速化することで情報ワーカーの作業時間を大幅に短縮できるセルフサービスアプリケーションです。

Talend Data Preparation は、実質的にあらゆるデータソースにアクセス可能な接続性と共にエンタープライズ級の機能を提供します。データへのアクセスを容易にし、ガバナンスを強化するためのルールやポリシーを決定する IT やリスク管理する中枢部門とデータを知り尽くしているビジネスユーザーの間でのコラボレーションを促進します。

Talend Data Integration には以下の機能が含まれています。

- データセットへのセルフサービスオンデマンドアクセス
- データプレパレーションとデータセットの共有
- あらゆるデータまたはビッグデータフローへのプレパレーションを運用
- 自動検出、標準化、自動プロファイリング、スマートサジェストおよびデータの可視化
- データマスキング機能
- クレンジング機能とエンリッチ化機能
- プレパレーションは Talend Studio を使って Talend のジョブに組み込み可能
- データセットのソースとして、また、プレパレーションの結果をエクスポートする際の出力として、様々な形式がサポートされています。形式のリストは <https://help.talend.com/r/ja-JP/8.0/data-preparation-user-guide/file-formats-supported-by-talend-data-preparation> をご覧ください。

a) ライセンスタイプまたは測定単位

- 該当するソフトウェアに含まれるもの: 2 ネームドユーザー
- アドオン: 10 ネームドユーザー

10. Talend Data Stewardship

Talend Data Stewardship は、データアセットの管理に使用できるアドオンソフトウェアです。データキュレーション、アービトレーション、検証などで人的介入が必要な場合、データのインタラクションを整理します。

Talend Cloud Data Stewardship には、以下の機能が含まれています。

- データモデルとデータセマンティックを定義し、それに応じてデータをプロファイリング
- ルールを定義して適用(サバイバーシップ、バルクアップデート)
- データのマージとマッチング、データエラーの解決、およびデータのアビトレーション(分類と認証)
- キャンペーンのアクティビティで統制およびコラボレーション
- ユーザーの役割、ワークフロー、優先順位を定義し、タスク、タグおよびコメントを割り当てて委任
- データ統合フローでガバナンスとステュワードシップ活動を組み込み、リジェクトを管理
- 自動処理できないマッチングを決定
- データエラー解決アクションを監査およびトラッキング
- キャンペーンの進捗状況をモニタリング
- ビジネスニーズに基づく取り消し/やり直し

a) ライセンスタイプまたは測定単位

- 該当するソフトウェアに含まれるもの: 2 ネームドユーザー
- アドオン: 5 ネームドユーザー

11. Talend Data Catalog

Talend Data Catalog は、メタデータを検出、プロファイリング、整理、ドキュメント化し、検索可能にするソフトウェアです。 Talend Data Catalog にはチームベースのデータキュレーションとデータリネージ追跡ツールが含まれ、以下の機能を含む 3 つの異なる「Edition」で利用可能です。

a) Talend Data Catalog Standard Edition:

Talend Data Catalog Standard Edition には、以下の機能が含まれています。

- ファセット検索、データサンプリング、セマンティック検索、分類、自動プロファイリング
 - データのタグ付け、コメント、レビュー、プロモーション、認証によるソーシャルキュレーション
 - データ関係の検出と認証
 - データレイクやその他のデータストアの自動検出
- 1) デザインおよび生産性向上ツール
 - メタデータの検索/分析
 - ビジネス用語集
 - メタデータのドキュメント化およびエンリッチ化
 - 2) ブリッジ
 - 最もサポートされているデータ RDBMS からクローリングおよび収集
 - Talend Data Integration と Talend Data Preparation から収集
 - Tableau、Qlik Sense、Salesforce.com から収集
 - HiveQL 解析
 - 3) 管理とモニタリング
 - メタデータのドキュメント化とエンドツーエンドによるデータ来歴トレース
 - 影響分析と変更アラート
 - アクティブまたはパッシブフェイルオーバーの切り替え
 - カスタマイズ可能な UI と REST API

b) Talend Data Catalog Advanced Edition

Talend Data Catalog Advanced Edition には、Talend Data Catalog Standard Edition に加え以下の機能が含まれています。

- 1) ブリッジ
 - データモデリング、ビジネスインテリジェンス、データ統合のためにサポートされているほとんどのツールからの収集
 - ほとんどの DM/DI ツール、サポートされている SQL、BI ツールおよび MM ツールからの収集
 - Python または Scala の解析を伴う Spark

- 2) 管理とモニタリング
 - 複数のバージョンと設定管理システム
 - ビジネス用語ディクショナリー作成の承認ワークフロー

e) Talend Data Catalog Advanced Plus Edition

Talend Data Catalog Advanced Plus Edition には Talend Data Catalog Advanced Edition のほか、以下の機能が含まれています。

- 1) デザインおよび生産性向上ツール
 - メタデータのエクスポート(物理データモデルとデータマッピング)
 - データモデリングとフォワードエンジニアリング: 物理データモデルとデータマッピングのエクスポート
 - SAP など、サポートされているあらゆる BA ツールからの高度なビジネスコネクター
- 2) ブリッジ
 - ビジネスアプリケーション SAP からの収集

d) ライセンスタイプ/測定単位(全エディションを対象)

- コンカレントアドミン/プロデューサーユーザー
- コンカレントコンシューマーユーザー

e) サーバーのタイプ

- 本番以外のサーバー
- 本番サーバー

f) ライセンスの譲渡

新しいアプリケーションサーバーをセットアップする場合は、前のアプリケーションサーバーにアクセスしてはならず、Talend Data Catalog をインストールする前に削除する必要があります。

12. Talend Change Data Capture

Talend Change Data Capture は、オンプレミスのデータソースからオンプレミスやクラウドのデータターゲットにリアルタイムでデータを抽出するようデザインされたソフトウェアです。Talend Change Data Capture を使うことで、ユーザーは非侵入型のリアルタイムプラットフォーム内でログベースのチェンジデータキャプチャ(本セクションでは「CDC」)アプローチによってリレーションナルデータベースを複製するプロジェクトを構築できます。CDC はいくつかの変換と監査機能をオンザフライで提供します。データソースには一切触れず、変更もせず、データベースログから一度だけデータを抽出するため、時間とリソースを節約できます。

a) デザインおよび生産性向上ツール

Talend Change Data Capture は以下の機能を提供します。

- スタンドアロンアプリケーションプラットフォームである Talend Change Data Capture Manager (異なる環境でも 1 回の設定で使用可能)
- IBM iSeries (AS/400) DB2 ソース、Oracle データベース、MS SQL Server データベース(オンプレミス、MS Azure DB、Managed Instance)、MySQL/MariaDB データベース、PostgreSQL データベース、Progress OpenEdge データベース
- Snowflake、Netezza、Oracle データベース、MS SQL Server (Azure およびクラウドベースの SQL Server マネージドサービスを含む)、MySQL/MariaDB データベース、PostgreSQL データベース、ODBC 互換データベース、イベントベースのデータストリーミングプラットフォーム(Kafka、Amazon Kinesis、Azure Event Hubs など)を対象とした専用のデータ複製エンジン
- マップ、集計、ソート、エンリッチ、マージなどのデータリアルタイム複製
- 内部ロギング機能セットをベースとするデータベース管理システムの監査
- Visual Basic コーディング言語をベースとするローコード/フルコードエディタを使用した、ウィザードとインターラクティブな変換ツール
- (最新のログコンテンツを含む)実行中の CDC ジョブの監視と監督
- データの自動検証および修復



b) Talend の他製品との相互運用性

Talend Change Data Capture はまだ、Talend のポートフォリオにある他の製品に対してサポートおよび依存するようには設計されていません。現在のところ、Talend Change Data Capture 機能に依存する既存の汎用 Talend コンポーネントやサービスを新規に開発したり、改良したりする活動は行われていません。ユースケースによっては、Talend Change Data Capture を使って Kafka にエクスポートし、Studio を使ってイベントをキャッチするなど、Talend Change Data Capture シナリオ内で Talend Studio コネクターを使用することを提案しているものもあります。

c) Talend Change Data Capture エンジン

Talend Change Data Capture には次のデータエンジンが含まれています。

- ソースエンジンとターゲットエンジンの両方:
 - IBM iSeries (AS/400) では DB2、または LUW (ターゲットのみ)
 - Oracle
 - Microsoft SQL Server
 - MySQL/MariaDB
 - PostgreSQL
 - Progress OpenEdge
- ターゲットのみのエンジン:
 - Snowflake
 - Netezza
 - Azure Event Hubs
 - NuoDB
 - フラットファイル XML
 - ODBC 対応エンジン
 - Kafka/Amazon Kinesis イベントベースのストリーミングプラットフォーム

d) サービス管理とモニタリング

Talend Change Data Capture は、その使用とユーザー間のコラボレーションが容易となるよう追加ツールと設定をいくつか提供しています。

- 環境: Talend Change Data Capture は、プロジェクト、ソリューションの特定用途、またはニーズに適したその他の部門のパラメーターをグループ化します。この環境では、トレーニング、テスト、本番などの概念が統合されており、さまざまな規模のチームでの管理と開発を支援しています。
- アクティブまたはパッシブな監督。
- Talend Change Data Capture へのアクセスおよび管理を確保するためのユーザーとロールの管理(3 つのセキュリティレベルを含む)。
- データ転送を再同期させ、データの整合性を保証する自動リカバリー。

e) ライセンスタイプまたは測定単位および利用可能なアドオン

Talend Change Data Capture のサブスクリプションは、ソースタイプごとに Talend Change Data Capture エージェントインスタンスのプールを拡張するサーバーインスタンスに加え、使用したいソースの数とタイプに応じて提供されます。

- IBM iSeries (AS/400 DB2 ソースタイプ)で Talend Change Data Capture を実行するためには、プロダクトキーが少なくとも 1 つ必要です。
- その他のソースタイプでは、2 つのプロダクトキー(ソースタイプを許可するキーが 1 つ、許可されるインスタンス数に関連するキーが 1 つ)必要です。
- 高可用性(以下「HA」)環境のサポートのため、特定のライセンスと製品コードが導入されました。各「HA」製品コードにつき、エンドユーザーは HA クラスター(たとえば AlwaysOn オプション付きの SQL Server)専用のライセンスキーを 1 つ受け取ることができます。
- 本番環境用に購入した各ライセンスキーに対し、アクセス権の設定を軽減した無料のライセンスキーが提供されます。この 2 番目のキー(AS/400 マシンで動作していない場合は複合キー)は、非本番環境(DEV、PRE-PROD、TESTING の設定など)でのみ使用可能です。お客様はこれらのライセンスに関してサポートを依頼できますが、優先順位は低くなります。



これらのサブスクリプションは「ソースごとの制限」ライセンスタイプに従います。

13. Talend Cloud Flex アドオン

Talend Cloud Flex アドオンには [Talend Real-time Big Data Platform](#) の 5 名のネームドユーザーが含まれています。

Talend Cloud Flex アドオンは、[Talend Cloud Data Fabric](#) のアドオンとして利用できます。

- お客様の Talend Cloud Data Fabric のサブスクリプションは、以下のライセンスタイプに従って提供されます。
 - コンカレントユーザー
 - インタラクティブユーザー
 - コアごとの制限
 - 本番ランタイム
 - 本番以外のランタイム

14. Talend プラットフォームアドミンユーザー

定義については、[ライセンスタイプ](#)のセクションをご覧ください。

15. ライセンスの調査

サブスクリプション期間中は年に一度、およびその満了または終了後 12 か月間に、お客様および Talend は、<https://help.talend.com/r/en-US/8.0/conduct-license-audit/tac-license-audit> のプロセスを通じ、お客様のライセンス使用状況を共同で調査します。

お客様が本契約を超過してソフトウェアを使用したことが監査によって明らかになった場合、お客様は、実際に支払った料金と、お客様が使用していたことが明らかになったライセンス数を購入した場合にお客様が支払ったであろう料金との差額に相当する金額を速やかに Talend に対して支払うものとします。

C. Talend ソフトウェアとクラウドサービスのサポートに関するポリシー

1. 定義

本書で使用される場合、以下の用語は以下に定める意味を有するものとします。

- クラウドサービスクライアント。** 特定のクラウドサービスを利用するため、ダウンロードしてインストールしなければならないソフトウェアクライアントのことです。
- メジャーリリース。** メジャーリリースは、マンスリーリリースでは提供できない機能を提供するための手段です。
- マンスリーリリース。** マンスリーリリースでは、メジャーおよびマイナーな新機能と既存機能に対する拡張が提供されます。マンスリーリリースには、現在のメジャーリリースに対し、以前のパッチで行われた不具合の修正が組み込まれています。マンスリーリリースは Talend の裁量で発行されます。
- パッチ。** Talend ソフトウェアまたはクラウドサービスクライアントに関し、パッチは、Talend の継続的なメンテナンス開発プロセスの一環として 1 つまたは複数のバグを修正するための単一の累積パッケージを意味します。
- サポートされている環境。** ドキュメンテーション内でサポートされている環境に示されている、特定の環境上で動作する特定の製品またはサービスおよびバージョンの組み合わせ。
- 一般に入手できる(以下「製品版」)ソフトウェア またはクラウドサービスクライアント GA ソフトウェアまたはクラウドサービスは一般販売され、製品のリリース日からリタイアまでの期間、サポート対象環境にて完全なサポートサービスが提供されます。Talend は、新しいプロジェクトには GA ソフトウェアを使用すること、および既存の適用プロジェクトについても可能な限り速やかに GA ソフトウェアに移行することを推奨しています。**
- リタイアしたソフトウェア またはクラウドサービスクライアント リタイアソフトウェアもクラウドサービスも一般販売はされません。リタイアしたソフトウェア またはマンスリーリリースに対し、Talend は製品の機能拡張を提供せず、マンスリーパッチによる修正のみを提供します。そのため、リタイアソフトウェアに基づく新規プロジェクト開発の継続は**

推奨しておりません。新しいプロダクトキーは既存のお客様にのみ提供され、その場合もサービス提供中止の日付を超えることはできません。

- **EOL の(つまりサポート期間が終了した)ソフトウェアまたはクラウドサービスクライアント。** サービス提供中止のソフトウェアは Talend によって販売もサポートもされず、マンスリーリリースやパッチを受けることもできません。Talend は、サービス提供中止のソフトウェア上にあるサードパーティソフトウェアの修正を保証しません。Talend の裁量によって、Talend カスタマーサービスは、合意した料金で、サービス提供中止のソフトウェアまたはクラウドサービスクライアントのサポート支援を提供するものとします。
- **製品サポートのライフサイクル。** Talend ソフトウェアまたはクラウドサービスクライアントに関して、新しいメジャーリリースが一般的に利用可能になった場合、以前のリリースはその日付から 18 か月後にリタイアします。マンスリーリリースが利用可能になると、特定のメジャーリリース内の以前のリリースは、その日付から 12 か月後にリタイアされます。
- **サポートサービス。** 本ポリシーに記載されているソフトウェアの技術的なエンドユーザーサポート。サポートサービスには、お客様の施設においてオンラインで実施されるサービス、コンサルティングまたは教育サービス、メンテナンスサービス、本ポリシーに明示的に記載されていないサービスは含まれません。

2. バイナリ互換性

ソフトウェアまたはクラウドサービスクライアントに関し、Talend はソフトウェアとクラウドサービスクライアントのバイナリ互換性を維持するよう努めます。上記にかかわらず、Talend は、Talend ウェブサイト上での公開、および/または Talend カスタマーポータルを通じてお客様に事前に通知した上で、マンスリーリリース間の互換性を変更する権利を有します。Talend は、このような変更をリリースノートに記載します。Talend は、マンスリーリリースまたはパッチを通じて、公開者によってサポートされていないサードパーティのバージョンのサポートを中止する権利を有します。

3. クラウドサービスクライアントの相互運用性

Talend が製品版として販売したクラウドサービスクライアントは、当該クラウドサービスとの相互運用が可能であり、本サポートポリシーに基づいてサポートされます。クラウドサービスクライアントの新しいリリースをダウンロードしてインストールすることを推奨します。クラウドサービスクライアントの以前のリリースは、リタイアしたクラウドサービスクライアントと見なされます。

4. サポートサービスの利用

サブスクリプション期間中、ソフトウェアおよび/またはクラウドサービスの使用に関して、場合に応じて、Talend はお客様に以下のサポートサービスを提供します。

- 不具合の追跡、優先させる必要がある問題のエスカレーション、ソフトウェアおよび/またはクラウドサービスに関するコミュニティサポート型の FAQ やフォーラムにアクセスできる機能
- ソフトウェアおよび/またはクラウドサービスのエラーを診断し修正を行うトラブルシューティングによる支援
- ソフトウェアおよび/またはクラウドサービスに適用されるドキュメンテーションへのアクセス

英語以外の言語で提供されるサポートの可用性は Talend の独自の裁量で提供されるものであり、Talend が保証するものではなく、当該サポートを提供する Talend の技術サポート担当者の所在地に依存します。

5. サポートサービスからの除外

以下の項目はサポートサービスに含まれていません: (a) 評価または試用環境におけるソフトウェアおよび/またはクラウドサービスに関わるインシデントに対するサポート、(b) サポートが終了したソフトウェア、またはサポート期間を超えたリタイアソフトウェアに関わるインシデント、(c) サポート対象外のコードに関わるインシデント、(d) 改変または修正されたソフトウェア、リリース候補またはマイルストーンリリースに関わるインシデント、(e) 該当するドキュメンテーションに従ってサポート環境にインストールされていないソフトウェア、(f) 適用されるドキュメンテーションと矛盾する形でのソフトウェアおよび/またはクラウドサービスの使用に関するインシデント、(g) ソフトウェアのエラーまたは欠陥によるものではないと Talend が判断する問題または不具合(ソフトウェアと共に使用されるスタンドアロンのサードパーティソフトウェア製品またはサービス、インターネットまたはその他の通信、お客様のネットワークまたはブラウザーの問題、またはログインの問題によって引き起こされる問題または不具合を含みますがそれらに限定されません)、(h) 該当するソフトウェアの再現不可能なエ



ラーまたは問題、(i) 関連製品ベンダーによってサポートされなくなったサードパーティのオペレーティングシステム、データベース、データソース、ネットワークソフトウェア、クライアントアプリケーションでのソフトウェアの使用、(j) インシデントの根本原因が故障ではなく、機能不足、またはカスタムコードの開発もしくはデバッグである場合、および/または、システムおよび/またはネットワークのデザイン、インストールおよび/または移行の支援、ジョブの最適化、「質問方法」に関する回答等の要求である場合。上記を制限することなく、Talend は、ソフトウェアとともに配布またはバンドルされるサポーティングのソフトウェア、データ、またはその他のマテリアルに対するサポートを提供する義務を負いません。

6. お客様の責任

お客様は、本サポートサービスの提供をうけるために、Talend に対して合理的な協力と十分な情報を提供するものとします。Talend のサポート義務は、お客様がこの点で協力しない限り免除されるものとします。

Talend が書面で別途合意しない限り、お客様はすべてのパッチのインストールに責任を負うものとします。お客様は、開発で非本番環境を使用し、本番環境にアップデートを行う前に十分なテストを実施することが期待されます。

お客様が仮想環境上でソフトウェアを実行する場合、仮想環境の使用によってハードウェア層またはオペレーティングシステム層で発生する相互作用または問題については、お客様および仮想環境ベンダーが責任を負うものとします。Talend は、仮想環境が問題の一因であるかどうかを判断するため、必要に応じて、仮想環境を使用せずにネイティブの指定オペレーティングシステム環境で動作する特定の問題を診断するよう、お客様に要求する権利を有します。

お客様は、"Talend [Product Privacy Notice](#)"セクションの 7.B "Talend Services"に記載されているとおり、Talend サポートにデータを提供する前に、ビジネス上の機密情報および/または個人情報を匿名化するための合理的な措置を講じるものとします。

7. サポート担当者

お客様は、サブスクリプションに含まれるサポートレベルに応じて、サポート依頼を提出するために、以下の表に従い、限定期的な人数の認定サポート担当者を割り当てる権利を有します。お客様は、Talend のカスタマーポータルを介して、登録済担当者の追加/削除を行う「スーパーユーザー」を指名することができます。未登録の担当者から提出されたサポートケースは、Talend によって拒否され、お客様の登録済サポート担当者にリダイレクトされます。

サポートレベル	シルバー/ゴールド	プラチナ	ミッションクリティカル
担当者の人数	サポート担当 2 名	サポート担当 4 名	サポート担当 8 名

お客様は、(a) Talend ソフトウェアに関してはメール、電話、Talend カスタマーポータル、(b) クラウドサービスに関してはメール、電話、Talend カスタマーポータル、チャットという方法で、提供されたサポートケースのサポートサービスを受けることができます。

8. サポートレベル契約

Talend は、以下の応答時間表に記載された応答時間ガイドラインに基づいて、お客様にサポートサービスを提供することをお約束します。応答時間は、お客様が購入されたサポートレベルによって異なります。 (以下でさらに説明するように、「シルバー」、「ゴールド」、「プラチナ」、または「ミッションクリティカル」のいずれかであり、該当する場合は総称して「サポートレベル」と呼びます)

Talend は、問題の深刻度および優先度に基づいて、回避策の定義、パッチの開発、クラウドサービスのアップデート、製品版ソフトウェアまたはクラウドサービスクライアントの次期リリースを含む、様々なメカニズムを通じて問題解決に取り組みます。Talend は、技術的問題がサードパーティのハードウェアまたはソフトウェアに関連しているか否かを判断するための問題分析でお客様を支援します。問題を切り分けるため、Talend はサードパーティのハードウェアまたはソフトウェアの削除を要求する権利を有します。製品版ソフトウェア、クラウドサービスクライアント、クラウドサービスで不具合が確認された場合は、Talend の技術サポート担当者がこれを記録し、メンテナンスチームと連携して問題に対処します。不具合の解決のスケジュール調整は、重大度と優先度に基づいて行われます。重大度が高い場合や、複数のお客様への影響が大きく、回避策がない場合には Talend の判断でパッチを提供する場合があります。

問題は、以下のいずれか早い時点で解決したものとみなされます: (i) Talend とお客様が、問題が解決されたことに書面で相互に合意した場合、(ii) Talend がお客様にパッチを提供した場合、(iii) 技術的な回避策が提供され、Talend の裁量において合理的



である場合、(iv) お客様が Talend に対してサポートケースの終了を要求した場合、(v) サポートケースがお客様によって連続 10 営業日間放置され、その期間中に Talend がお客様のサポート連絡先のいずれからも応答を受け取らなかった場合。

お客様の期待に応えるほどの水準のサービスではないと感じた場合、お客様は Talend に対し、お客様のケースをエスカレーションするよう要求するか、Talend の技術サポート管理者から連絡を受けるよう要求することができます。お客様が依頼されたエスカレーションは、Talend の経営陣が直接取り扱い、検討します。

9. 問題の深刻度

上記の方法で提出されたサポートケースを受領した場合、Talend は、以下の表に従ってサポートケースの優先順位を決定します。「問題の重大度」は、お客様と共同で定義し、必要に応じて、ビジネスケースでサポートするものとします。問題の重大度は、回避策の提出により改めて評価されることがあります

問題の重大度:	概要:	説明:
1 - ブロッカー (S1):	Talend ソフトウェアおよび/またはクラウドサービスが全く利用できない	本番システムがダウンしているか、適用可能な回避策がなく使用不能である事業運営が停止しているか、大きな影響を受けている
2 - クリティカル (S2):	Talend ソフトウェアおよび/またはクラウドサービスの利用が著しく低下している	本番システムの能力が著しく低下し、適用可能な回避策がない事業運営は限定的に継続している開発環境では、エラーがさらなる開発作業を妨げ、重要なマイルストーンまたは期限がリスクに晒されている
3 - メジャー (S3):	Talend ソフトウェアおよび/またはクラウドサービス機能における、致命的ではない損失がある	Talend ソフトウェアおよび/またはクラウドサービスの機能における、部分的で致命的ではない損失がある Talend ソフトウェアおよび/またはクラウドサービスの利用に障害が発生しているが、業務は継続できる
4 - マイナー (S4):	一般的な使い方に関する質問	一般的な使い方またはハウツーに関する質問エラーの内容が表面的なものであったり、業務への影響が最低限である。

10. 応答時間表

Talend は、以下の応答時間を満たすよう、誠実かつ商業的に合理的な努力をします:

サポートレベル:	シルバー/ゴールド*	プラチナ**	ミッションクリティカル
利用できるサポート:	各地域の営業時間 (以下のセクション 11 を参照)	各地域の営業時間 (以下の 11 条を参照)	重大度 1: 週 7 日 24 時間 その他の重大度: 週 5 日 24 時間(平日のみ)
電話:	利用不可	利用可能	利用可能
電話チケットによる通知(重大度 1 の問題)	利用不可	2 時間	1 時間
チャットによる通知 応答時間 (クラウドサービスのみ)	4 時間	2 時間	1 時間
Web チケット 応答時間 (重大度 1 の問題):	4 時間	2 時間	1 時間
対象となる環境:	開発版	開発と本番	製品版

* Talend Stitch スタンダードプランに含まれる

** Talend Stitch エンタープライズプランに含まれる

11. 各地域の営業時間

Talend は、以下の地域の営業時間内に、メールおよび Talend カスタマーポータルを通じてサポートを提供します。

地域	利用できるサポート
米国およびカナダ	太平洋標準時(または該当する場合は夏時間)の午前 6 時から午後 5 時まで
ヨーロッパ、中東、アフリカ	中央ヨーロッパ時間の午前 9 時から午後 6 時まで
シンガポール	シンガポール標準時の午前 9 時から午後 5 時まで
日本	日本標準時の午前 9 時から午後 5 時まで
オーストラリア	オーストラリア東部時の午前 9 時から午後 5 時までニュージーランド
ニュージーランド	ニュージーランド標準時の午前 9 時から午後 5 時まで

12. ポリシーの変更

本契約の条項に従い、Talend は、一般的な市場慣行および Talend の製品とサービスの進化に基づき、その裁量で本ポリシーを隨時変更する権利を有します。

D. 教育サービス

教育サービスは、本サービス解説ガイド、および教育サービス(これまで Talend の一般条項において「学習サービス」と定義されていたもの)の提供を規定する Talend とお客様との間の既存の契約、そのような契約がない場合は www.qlik.com/legal-agreements (以下「サービス契約」)のコンサルティングサービスと教育サービス条件に従って提供されます。サービス契約と本サービス解説ガイドの間に矛盾がある場合は、本サービス解説ガイドが優先します。

1. Talend アカデミー

Talend は、サブスクリプション期間中、Talend Academy へのアクセスを提供します。この Academy には、Talend のオンライントレーニングポータル(<https://academy.talend.com>)を通じて利用できる広範なオンライントレーニングモジュールのライブラリーが含まれています。インストラクター主導のトレーニングについては、以下のプリパッケージサービスおよびトレーニングのセクションをご覧ください。

a) シートあたりのサブスクリプション

Talend Academy へのアクセスは、購入した Talend Academy のシート数に基づきます。

b) 全ユーザーのサブスクリプション

Talend Academy へのアクセスは、セクション III で定義されているライセンスユーザーに基づきます。

c) 拡張版 Talend Academy サブスクリプションサービス

拡張版 Talend Academy サブスクリプションサービスは以下の内容で構成されています:

Talend Academy または Talend Success の有効なサブスクリプションに関連して注文フォームに規定されているとおり、お客様には四半期ごとに最大日数の「プライベートインストラクター主導のトレーニング日」が提供されます。この「プライベートインストラクター主導のトレーニング日」には、経験豊富な Talend インストラクターによるコースのほか、トレーニング教材とハンズオンの仮想ラボ環境へのアクセスが含まれます。利用可能なコースは、コースカタログ(<https://www.talend.com/academy/catalog/>)に定義されています。

トレーニング日はコースの 1 曆日と定義されており、最大 8 時間の指導が行われます。トレーニングは、祝日を除く月曜日から金曜日の午前 8 時から午後 6 時(現地時間)の間に実施される必要があります。Talend との書面による別段の合意がない限り、コースへの参加者は 10 名に制限されています。

コースは、仮想環境のオンラインで、またはオンサイトの対面方式で開催されます。お客様は、オンサイトの「プライベートインストラクター主導のトレーニング日」に関連して発生した合理的な旅費、宿泊費、および自己負担費用(「費用」)をすべて Talend に払い戻すものとします。

お客様は、希望する実施日の少なくとも 15 営業日前に、希望するトレーニングスケジュールを Talend に提供する必要があります。

お客様は、対面コースのキャンセルまたはスケジュール変更を行う場合は実施日の 10 営業日前までに、オンラインコースのキャンセルまたはスケジュール変更を行う場合は実施日の 5 営業日前までに、Talend へ書面にて通知を行う必要があります。

Talend は、オンラインコースを該当するコース開始日の 5 営業日前まで、対面コースを該当するコース開始日の 10 営業日前まで再スケジュールする権利を有します。

未使用の「プライベートインストラクター主導のトレーニング日」は各四半期の終わりに失効し、サブスクリプション期間における後続の四半期には繰り越されないものとします。追加の「プライベートインストラクター主導のトレーニング日」については、別途書面による合意によるものとします。

E. Talend サクセス

1. サービス内容

Talend サクセス は次の要素で構成されます。

a) カスタマーサクセスマネージャー

Talend は、お客様が個別の支援を提供するための単一の連絡窓口として機能するように、指名されたカスタマーサクセスマネージャー(「CSM」)を割り当てます。CSM は、お客様のビジネス目標および技術環境を学習し、採用を促進するための推奨計画についてお客様と協力します。CSM は、お客様のチームおよび Talend のリソースと密接に連携して、問題、エスカレーション、および解決計画を調整します。CSM は、該当するサクセスティアに従い、お客様の要請に応じて、お客様の国内拠点を定期的に訪問いたします。このような国内の拠点については、当事者間で書面で相互に合意するものとします。お客様の国内拠点以外へのオンライン訪問の費用については、別途、お客様に払い戻していただくこととなります。CSM は、セクション 2 の表に記載されている比率に従って、他の Talend のお客様と共有されます。

b) 「Talend の専門家に質問する」

Talend サクセスの注文日から 30 日後、Talend は、アーキテクチャー、ベストプラクティス、インストール、ジョブのデザインに関連する質問および問い合わせへの回答を支援する Talend アドバイザーへのアクセスを提供します。支援は、特定の顧客の問い合わせに焦点を当てたオンラインセッションで提供されます。Talend のアドバイザーは、技術分野の知識に基づいて、セッション中に質問に答えようとします。セッションの期間はそれぞれ 2 時間に制限されており、少なくとも 5 営業日前にスケジュールする必要があります。お客様には、以下のセクション 2 の表に定める「Talend の専門家に質問する」四半期セッションの最大回数が提供されます。未使用の「Talend の専門家に質問する」セッションは、各四半期末に失効し、サブスクリプション期間における後続の四半期には繰り越されないものとします。追加の「Talend の専門家に質問する」セッションは、他の書面による合意の対象となります。

c) プラットフォームレビュー

Talend サクセスの注文日から 30 日後、Talend は、お客様が導入した Talend プラットフォームの技術レビューを毎年実施します。Talend アドバイザーは、プラットフォームを観察し、既存のドキュメンテーションおよび構成をレビューし、機能要件と非機能要件についてお客様の主要なプロジェクトチームメンバーと話し合うことで、プラットフォームの監査を実施します。「プラットフォームレビュー」は、開発、テスト、試作、本番など、最大 4 つの環境を監査します。追加のレビューについては、別途書面による合意によるものとします。お客様は、Talend が提供するプラットフォーム前のレビューチェックリストに記入し、Talend アドバイザーにレビューの対象となる環境へのアクセスを提供することもとします。「プラットフォームレビュー」ドキュメントは、Talend からの調査結果と推奨事項を含むものとしてお客様に提供されます。「プラットフォームレビュー」は、お客様のご要望に応じてリモートまたはオンラインで実施されます。オンラインの「プラットフォームレビュー」は、お客様に別途請求される旅費と経費の対象となります。Talend サクセスの注文日の後、毎年最大 1 回の「プラットフォームレビュー」が実施されます。「プラットフォームレビュー」は、お客様が少なくとも 15 営業日前にスケジュールする必要があります。未使用の「プラットフォームレビュー」は、各年次期間の終了時に失効し、サブスクリプション期間における後続の年次期間には繰り越されないものとします。

d) ミッションクリティカルサポート

Talend は、[Talend サポートポリシー](#)に従って、重大度の高い問題、プロアクティブな週次ケースレビュー、週末のアップグレードサポート、および応答時間の短縮の為のミッションクリティカルサポートを提供します。該当する成功力を条

件として、(a) Talend は、問題の解決とアップグレードの成功を改善するために、お客様の Talend 構成のコピーのままになります。(b) Talend は、サポートの問題に関するお客様の主要な連絡窓口として指名されたサポートエンジニア(「SE」)を割り当て、お客様のインスタンスの状態に関するレポートを提供し、アップグレード計画を支援します。SE は、セクション 2 の表に定める比率に従って、他の Talend のお客様(ただし Talend Data Catalog のコンカレントユーザーを除く)と共有されます。

2. Talend アクセスティア

Talend サクセスは、為替の変動にかかわらず、以下の表に記載されるとおり、お客様の年間契約額(「ACV」)に適用されるサクセスティアに従ってお客様に提供されるものとします。サクセスティアは、ACV に契約上の変更があった場合、その変更日から 5 営業日以内に調整されます。

ACV	サクセスティア	CSM(比率)	Talend の専門家に質問する	プラットフォームレビュー	ミッションクリティカルサポート(比率)	Talend アカデミー
\$1,000 - \$49,999	5	グローバル CSM(メール)	該当なし	該当なし	ミッションクリティカル	全部の Talend のライセンスユーザー
\$50,000 - \$199,999	4	指定およびリモート(1:30)	1x 四半期	該当なし	ミッションクリティカル	全部の Talend のライセンスユーザー
\$200,000 - \$399,999	3	指定、最大 4 回までのオンサイト訪問(1:10)	2x 四半期	1x 年	ミッションクリティカルおよび Talend の構成	無制限
\$400,000 - \$999,999	2	指定 最大 4 回までのオンサイト訪問(1:10)	3x クオーター	1x 年	指定 SE でのミッションクリティカル(1:10) および Talend 構成	無制限
\$1,000,000 +	1	指定 最大 8 回までのオンサイト訪問(1:5)	4x クオーター	1x 年	指定 SE でのミッションクリティカル(1:5) および Talend の構成	無制限

「全 Talend ライセンスユーザー」はセクション III で定義されているとおりです。

F. コンフィギュレーションサービスサブスクリプション

設定サービスは、本サービス解説ガイド、およびコンサルティングサービスと教育サービスの提供を規定する Talend とお客様との間の既存の契約、そのような契約がない場合は www.qlik.com/legal-agreements (以下「サービス契約」) のコンサルティングサービスと教育サービスの条件に従って提供されます。サービス契約と本サービス解説ガイドの間に矛盾がある場合は、本サービス解説ガイドが優先します。

1. 人員配置、スケジューリング、作業場所

以下に特に定義されていない限り、人員配置、スケジューリング、作業場所に関する次の用語が適用されます。Talend は、コンフィギュレーションサービスを提供するために Talend コンサルタント(以下「コンサルタント」)を割り当てます。コンサルタントは、リモートで、またはオンサイトでお客様の所在地にてコンフィギュレーションサービスを完了させます。両当事者は、コンフィギュレーションサービスの実施スケジュールについて相互に同意するものとします。Talend は、お客様への書面による通知により、コンサルタントを割り当てたり、再割り当てしたりする場合があります。サービスサブスクリプションを行うコンサルタントは、通常、1 営業日(「日」)あたり 8 時間勤務します(たとえば休日を除く月曜日から金曜日まで、コンサルタントの現地時間帯で午前 8 時から午後 6 時まで)。ここに記載されているもの以外のカスタムの成果物または活動は、コンサルタントによって実行または提供されません。

2. 経費

お客様は、サービスサブスクリプションのオンライン提供に関する発生したすべての合理的な旅費、宿泊費、および自己負担費用(「費用」)を Talend に払い戻すものとします。

3. サブスクリプションパッケージ

a) ストラテジックアーキテクトサブスクリプションサービス

Talend ストラテジックアーキテクトサブスクリプションサービス(「Talend ストラテジックアーキテクトサブスクリプション」)には、お客様のビジネスの戦略的データ管理ブループリントを開発および実装するためのベストプラクティスベースに基づくガイダンスと支援が含まれています。

A. 基本パッケージ 基本の Talend ストラテジックアーキテクトパッケージは、注文フォームに指定されているサブスクリプション期間において月に 4 日間以内に実行される固定の方法論とアクティビティに従います。Talend ストラテジックアーキテクトのエンゲージメントは、キックオフミーティングで開始されます。キックオフミーティングでは、Talend がお客様の主要な連絡先と協力して、対処する領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend ストラテジックアーキテクトは、次のサービスを含む 4 段階の計画に向けて取り組みます。

- お客様の企業全体の変革データ管理活動のための最適なリファレンスおよび実装アーキテクチャの特定と調整。
- お客様の指定されたビジネスコンテキストおよび組織におけるデータ管理のベストプラクティスの適用
- お客様の特定のデータガバナンスプロセスおよびアクティビティの特定と調整
- お客様の Talend プラットフォームにユースケースを追加することにより、Talend を採用するためのお客様固有のロードマップの特定と調整

B. 追加。 Talend ストラテジックアーキテクトサービスサブスクリプションへの追加は、注文フォームで指定されている期間について 1 か月あたり 1 日単位で購入でき、以下のサービスが含まれるものとします。

- 最適なリファレンスおよび実装アーキテクチャによる支援。
- 追加ユースケースの実装による Talend の使用拡大の支援
- 組織内における Talend コンポーネントを最適に利用するための、お客様固有のロードマップ、標準、ガイドライン、アーキテクチャの定義
- お客様のデータガバナンスフレームワークの定義、実装、拡張

b) ユースケースベースのアクセラレーターコンフィギュレーションサブスクリプションサービスを利用

ユースケースベースのアクセラレーターコンフィギュレーションサブスクリプションサービスは、購入したユースケースパッケージに関する以下のカタゴリーの項目で構成されます。

- ガイド: 各「ガイド」は、Talend 製品を使ってデータ統合の幅広いテーマや課題に対処するためのアプローチにおいて、上級技術意思決定者を支援するように設計されたアイデア、指示的アドバイス、その他の知見によって構成される構造的コレクションです。
- ベストプラクティス: 「ベストプラクティス」とは、個々の開発者やデータユーザーが共通して遭遇する特定の実装タスクや実装上の課題を実行するための指示的アドバイスのことです。
- リファレンスアーキテクチャ: 「リファレンスアーキテクチャ」とは、Talend 製品やその他の関連技術を使った特定的または共通して発生するユースケースやソリューションの実現方法に関する技術的設計図、およびサポートガイダンスのことです。
- ツール: 「ツール」とは、特定の機能や機能セットを提供するため、Talend ベースのソリューションの一部としてデプロイできるコードとコンフィギュレーション(またはそのいずれか)のパッケージのことです。
- 付加価値サービス(VAS): 「付加価値サービス」とはお客様によってカタログから選択され要求される活動のことであり、特定のトピックに関するコンサルティング、特定のアセットの作成、特定のトピックに関するお客様の有効化のため、Talend プロフェッショナルサービスコンサルタントによって実行されます。各 VAS の期間は最大で連続する 2 営業日に制限されており、少なくとも 5 営業日前にスケジュールされる必要があります。お客様には、以下の表に定めるとおり、四半期ごとに最大数の VAS 要求が提供されます。未使用的 VAS は各四半期の終わりに失効し、サブスクリプション期間における後続の四半期には繰り越されないものとします。追加の VAS 要求については、別途書面による合意によるものとします。

サブスクリプション期間中、ガイド、ベストプラクティス、リファレンスアーキテクチャ、ツール(総称して「技術アセット」)、および利用可能な付加価値サービスのカタログ(「サービスカタログ」)は、Talend のオンライントレーニングポータル

(<https://academy.talend.com>)を通じてお客様に提供されます。Talend Academy のサブスクライバーでない限り、お客様はユーザーベースのアクセラレーターコンフィギュレーションサブスクリプションサービスの一部として指定されたもの以外の Talend Academy のリソースにはアクセスできません。サブスクリプション期間の終了時には、ガイド、ベストプラクティス、リファレンスアーキテクチャー、ツール、附加価値サービスへのアクセス権と使用権は消滅するものとします。

お客様は、為替変動に関係なく、お客様の Talend との年間契約額(「ACV」)に適用されるアクセラレーターサービスティアで、以下の表に定める附加価値サービスを選択できます。適用されるアクセラレーターサービスティアは、お客様の ACV に契約上の変更があつた場合、5営業日以内に調整されます。

ACV	アクセラレーターサービスティア	3か月間の附加価値サービスリクエスト(VAS)数
\$1,000,000+	1	5件、\$1,000,000から\$250,000ごとにVAS要求を1件追加
\$400,000 - \$999,999	2	4
\$200,000 - \$399,999	3	2
\$50,000 - \$199,999	4	1
\$1,000 - \$49,999	5	0

附加価値サービスリクエストには以下の種類の制限が適用されます。各附加価値は、サービスカタログに記載されています。

- 前提条件となる入力: お客様は、附加価値サービスリクエストの作成時またはオンデマンドで、データ、スキーマ、ユースケース定義、設計ドキュメンテーションをはじめとする(だたしそれらに限定されない)特定の入力を求められます。
- 範囲: 附加価値サービスは、お客様の環境に適用される範囲に基づいて制限される場合があります。たとえば附加価値サービスの範囲が「単一のユースケース」や「単一のデータベース」に限定されることもあります。
- システムアクセス: お客様は、附加価値サービス要求の履行に必要なシステムへのアクセスを Talend に提供するよう求められる場合があります。たとえばお客様の Talend クラウド環境へのアクセスや、ソフトウェアのインストールが必要な附加価値サービスのためのサーバー環境へのリモートアクセスなどです。
- 対面イベントの期間: お客様との対面によるインターアクションが必要となる附加価値サービスについて、Talend はそのインターアクションの長さを制限できます。たとえば附加価値サービスの提供の一部としてワークショップが必要となつた場合、そのワークショップの時間は通常 4 時間までに制限されます。
- Talend バージョン: 一部の附加価値サービスについて、Talend は、お客様の要求を履行する前に Talend ソフトウェアの最新バージョンにアップグレードするようお客様に要求することがあります。
- カスタマーチームの能力: 高度な機能や概念に関する前提知識が必要となる附加価値サービスについて、Talend は、お客様の要求を履行する前に、関係者が Talend Academy による学習プランで既にトレーニング済みまたは認定済みであることをお客様に求めることがあります。
- 特定の役割の従事: 附加価値サービスの中には、特定の組織的な役割に対して附加価値を与える、そのサービス自体が提供されることを目的とするものがあります。Talend は、そのような役割や顧客組織で同等の役割を有する関係者が要求の実行に関与するよう求めることができます。

サービスカタログに規定されている制限を満たさない場合、Talend が サブスクリプション期間内にサービスを実行できなくなってしまうことがあります。

G. EOL (End Of Life) スケジュール:

<https://help.talend.com/r/ja-JP/customer-support-statements/talend-product-lifecycle-and-compatibility>



1. Talend バージョンのライフサイクル

以下の表は、各バージョンの一般リリース時期、そのリタイアのスケジュール、および、サービス提供中止の時期を示しています。

バージョン	リリース時期	リタイア	サービス提供中止時期
Talend 8	2021 年 11 月	--	--
Talend 7.3	2020 年 2 月	2023 年 5 月	2024 年 11 月
Talend 7.2	2019 年 6 月	2021 年 1 月	2022 年 6 月
Talend Data Catalog 7.3	2020 年 1 月	2022 年 4 月	2022 年 12 月
Talend Data Catalog 8	2022 年 3 月	--	--

上の表に記載のないバージョンは、既にサービス提供中止となっております。

メジャーリリース、マイナーリリース、製品版(一般に入手できる)ソフトウェア、リタイアソフトウェア、サービス提供中止のソフトウェアに関する詳細は、「[Talend ソフトウェアとクラウドサービス](#)」の「[セクション C. サポートポリシー](#)」をご参照ください。

最新の製品バージョン(現在は Talend 8)では、新機能、バグ修正、CVE 修正がマンスリーアップデートでリリースされていることにご留意ください。現在もサポートされている旧バージョンはパッチのみでのアップデートとなります。これらのパッチにはバグ修正と一部の CVE 修正が含まれているだけで、新機能は含まれていません。

2. Talend Remote Engine ライフサイクル

以下の表は、Talend Remote Engine の一般リリース時期、そのリタイアのスケジュール、および、サービス提供中止の時期を示しています。

Talend Remote Engine	バージョン	リリース時期	リタイア	サービス提供中止時期
Gen1	2.11	2021 年 11 月	--	--
	2.10	2021 年 2 月	2022 年 2 月	2022 年 8 月
Gen2	R2022-02	2022 年 2 月	毎月新バージョンがリリースされます。當時サポートされるのは最新のバージョンのみとなります。	

Talend Remote Engine Gen1 は、オンプレミスのアプリケーションとデータベースを使用するタスクを実行する場合に使用されます。

Talend Remote Engine Gen2 は、接続とデータセット用に Talend Cloud アプリで使用されます。

II. ノンサブスクリプションのコンサルティングサービスと教育サービス

コンサルティングサービスと教育サービスは、本サービス解説ガイド、およびコンサルティングサービスと教育サービスの提供を規定する Talend とお客様との間の既存の契約、そのような契約がない場合は www.qlik.com/legal-agreements (以下「サービス契約」)のコンサルティングサービスと教育サービスの条件に従って提供されます。サービス契約と本サービス解説ガイドの間に矛盾がある場合は、本サービス解説ガイドが優先します。

A. パッケージ済みサービスとトレーニング

1. 人員配置、スケジューリング、作業場所

Talend は、Talend コンサルタント(「コンサルタント」)を割り当てて、パッケージ済みサービスおよび/またはトレーニングサービスを提供します。サービスを実施または完了するための合理的に実行可能な範囲で、必要なお客様のすべてのリソースへの完全なアクセスを与えられるという条件で、コンサルタントはお客様の場所でリモートまたはオンサイトによるサービスを完了します。両当事者は、本サービスの実施スケジュールについて相互に同意するものとします。Talend は、お客様への書面による通知により、コンサルタントを割り当てたり、再割り当てしたりする場合があります。パッケージ済みサービスを行うコンサルタントは、通常、1 営業日(「日」)あたり 8 時間勤務します(たとえば休日を除く月曜日から金曜日まで、コンサルタントの現地時間帯で午前 8 時から午後 6 時まで)。ここに記載されているもの以外のカスタムの成果物または活動は、コンサルタントによって実行または提供されません。

2. 経費

お客様は、パッケージ済みサービスまたはトレーニングサービスのオンライン提供に関連して発生したすべての合理的な旅費、宿泊費、および自己負担費用(「費用」)を Talend に払い戻すものとします。

3. パッケージ済みサービス

a) Talend クラウドクイックスタート

Talend クラウドクイックスタートサービス(「Talend クラウドクイックスタート」)には、クラウドで最初のデータ管理のユースケースを開始するための展開およびメンターシップサービスが含まれています。

A. **基本パッケージ。** 基本の Talend クラウドクイックスタートは、5 日間以内に実行される固定の方法論とアクティビティに従います。Talend クラウドクイックスタートはキックオフミーティングで開始されます。このキックオフミーティングでは、Talend がお客様の主要な連絡先と協力して、対処すべき領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend コンサルタントは以下のサービスを含む 3 段階の計画に向けて取り組みます。

- セットアップと設定
- Talend リファレンスアーキテクチャーのベストプラクティスをお客様の指定環境に適用
- 顧客データを処理するコア機能の有効化とメンターシップ。

B. **追加。** Talend クラウドクイックスタートの追加は、以下のサービスの注文フォームに基づいて 1 日単位で購入できます。

- 稼働中のサポート支援への拡張。
- 追加のユースケース
- 追加の有効化とメンターシップ
- Talend 製品採用のロードマップにおける次のステップに関するガイダンス
- 追加の Talend 機能とそれらを採用する方法に関するベストプラクティスを探る。

b) Talend データ管理クイックスタート

Talend データ管理クイックスタートサービス(「Talend データ管理クイックスタート」)には、オンライン、クラウド、またはハイブリッドアーキテクチャーのいずれかで、最初のデータ統合またはデータクオリティのユースケースを開始するためのデプロイメントとメンターシップサービスが含まれています。

A. **基本パッケージ** 基本な Talend Strategic Architect は、注文フォームに指定された期間、毎月 4 日以内に実行される所定の方法とアクティビティに従います。Talend データ管理クイックスタートは、キックオフミーティングで開始されます。Talend データ管理クイックスタートはキックオフミーティングで開始されます。このキックオフミーティングでは、Talend がお客様の主要な連絡先と協力して、対処すべき領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend コンサルタントは以下のサービスを含む 4 段階の計画に向けて取り組みます。

- セットアップと設定
- Talend リファレンスアーキテクチャーのベストプラクティスをお客様の指定環境に適用
- お客様のデータを処理するコア機能の有効化とメンターシップ
- コラボレーションアプローチに従って、ユースケースの実装とテストを設計します。

B. **追加**。Talend データ管理クイックスタートの追加は、以下のサービスの注文フォームに基づいて 1 日単位で購入できます。

- 稼働中のサポート支援。
- 追加のユースケース
- 追加の有効化と知識の移転
- Talend 採用の次のステップ/ロードマップに関するガイダンス
- 追加の Talend 機能とそれらを採用する方法に関するベストプラクティスを探る。

c) Talend Data Catalog クイックスタート

Talend Data Catalog クイックスタートサービス(「Talend Data Catalog クイックスタート」)には、最初のメタデータ管理のユースケースを開始するための展開およびメンターシップサービスが含まれています。

A. **基本パッケージ**。基本の Talend Data Catalog クイックスタートは、5 週間以内に実行される固定の方法論とアクティビティに従います。Talend Data Catalog クイックスタートは、キックオフミーティングで開始されます。Talend Data Catalog クイックスタートはキックオフミーティングで開始されます。このキックオフミーティングでは、Talend がお客様の主要な連絡先と協力して、対処すべき領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend コンサルタントは以下のサービスを含む 4 段階の計画に向けて取り組みます。

- セットアップと設定
- Talend リファレンスアーキテクチャーのベストプラクティスをお客様の指定環境に適用
- コア機能の有効化とメンターシップ、およびデータカタログ化に向けたお客様のメタデータアセットの実践的な作業
- ビジネスと IT の利害関係者全体で情報の調整を確立します。

B. **追加**。Talend Data Catalog クイックスタートの追加は、以下のサービスに対して注文フォームに基づき 1 日単位で購入できます。

- 戦略的な議論と利害関係者の調整
- 追加のメタデータアセットのデータカタログへの統合
- 追加の有効化と知識の移転
- Talend 採用の次のステップ/ロードマップに関するガイダンス
- 追加の Talend 機能とそれらを採用する方法に関するベストプラクティスを探る。

d) Talend Change Data Capture クイックスタート

Talend Change Data Capture クイックスタートサービス(「Talend Change Data Capture クイックスタート」)には、最初のリアルタイムによるエンジニアリングキャプチャーのユースケースを開始するデプロイメントサービスとメンターシップサービスが含まれています。

A. **基本パッケージ**。基本の Talend Change Data Capture クイックスタートは、5 日間の期間内に実行される固定の方法論とアクティビティに従います。Talend Change Data Capture クイックスタートはキックオフミーティングで開始されます。このキックオフミーティングでは、Talend がお客様の主要な連絡先と協力して、対処すべき領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend コンサルタントは次のサービスを含む 3 段階の計画に向けて取り組みます。

- セットアップと設定
- Talend リファレンスアーキテクチャーのベストプラクティスをお客様の指定環境に適用
- 顧客データを処理するコア機能の有効化とメンターシップ。

B. **追加**。Talend Change Data Capture クイックスタートの追加は、以下のサービスの注文フォームに基づいて 1 日単位で購入できます。

- 稼働中のサポート支援への拡張。

- 追加のユースケース
- 追加の有効化とメンターシップ
- Talend 製品採用のロードマップにおける次のステップに関するガイダンス
- 追加の Talend 機能とそれらを採用する方法に関するベストプラクティスを探る。

未使用の「Talend Change Data Capture クイックスタート」コンサルティング期間は、90 日後に失効するものとします。

e) Talend ストラテジックアーキテクト

Talend ストラテジックアーキテクトサービス(「Talend ストラテジックアーキテクト」)には、お客様のビジネスの戦略的データ管理ブループリントを開発および実装するためのベストプラクティスベースのガイダンスと支援が含まれています。

- A. **基本パッケージ** 基本の Talend ストラテジックアーキテクトは、注文フォームに指定されている期間において、四半期(3 か月)に 12 日間以内に実行が予定される固定の方法論とアクティビティに従います。Talend ストラテジックアーキテクトのエンゲージメントは、キックオフミーティングで開始されます。キックオフミーティングでは、Talend がお客様の主要な連絡先と協力して、対処する領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend ストラテジックアーキテクトは、以下のサービスを含む 4 段階の計画に向けて取り組みます。
 - お客様の企業全体の変革データ管理活動のための最適なリファレンスおよび実装アーキテクチャの特定と調整。
 - お客様の指定されたビジネスコンテキストおよび組織におけるデータ管理のベストプラクティスの適用
 - お客様の特定のデータガバナンスプロセスおよびアクティビティの特定と調整
 - お客様の Talend プラットフォームにユースケースを追加することにより、Talend を採用するためのお客様固有のロードマップの特定と調整
- B. **追加。** Talend ストラテジックアーキテクトサービスの追加は、以下のサービスに対し、注文フォームで指定されている期間について 1 か月あたり 1 日単位で購入できます。
 - 最適なリファレンスおよび実装アーキテクチャによる支援。
 - 追加ユースケースの実装による Talend の使用拡大の支援
 - 組織内における Talend コンポーネントを最適に利用するための、お客様固有のロードマップ、標準、ガイドライン、およびアーキテクチャーの定義
 - お客様のデータガバナンスフレームワークの定義、実装、拡張

未使用の日数は各四半期末に失効するものとします。

f) Talend センターオブエクセレンス

Talend センターオブエクセレンスサービス(「Talend センターオブエクセレンス」)には、お客様がお客様独自の Talend センターオブエクセレンスチームとフレームワークを確立するのに役立つガイダンスと支援が含まれています。Talend センターオブエクセレンスの目的は、効率的で統一されたアプローチで、データ管理プロジェクトまたはワークストリーム全体で Talend テクノロジーを活用することです。

- A. **基本パッケージ。** ベースの Talend センターオブエクセレンス は、12 週間以内に実行される固定の方法論とアクティビティに従います。Talend センターオブエクセレンスは、キックオフミーティングで開始されます。キックオフミーティングでは、Talend がお客様の主要な連絡先と協力して、対処する領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend コンサルタントは以下のサービスを含む 6 段階の計画に向けて取り組みます。
 - ガバナンスフレームワークの識別と調整。
 - オペレーティングモデルの識別と調整
 - 有効化戦略の特定と調整。
 - 顧客固有の実装ガイドラインとベストプラクティスの適用に関する定義と調整
 - パフォーマンス最適化技術に関するメンターシップ
 - 成熟度評価の実行
- B. **追加。** Talend センターオブエクセレンスサービスの追加は、以下のサービスに対して注文フォームに基づいて 1 週間単位で購入できます。
 - お客様の組織で Talend コンポーネントを最適に利用するためのロードマップ、標準、ガイドライン、およびアーキテクチャーを定義するための追加のガイダンスおよび支援
 - お客様のデータガバナンスフレームワークを定義、実装、拡張するための追加のガイダンスと支援



g) Talend 移行

Talend 移行サービス(「Talend 移行」)には、お客様がお客様のデータ管理のユースケースに最新の Talend 機能を活用できるようにするためのガイダンスおよび支援サービスが含まれています。

- A. **基本パッケージ。** 基本の Talend 移行は、5 日間の期間内に実行される 固定の方法論とアクティビティ に従います。Talend 移行はキックオフミーティングで開始されます。このキックオフミーティングでは、Talend がお客様の主要な連絡先と協力して、対処すべき領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend コンサルタントは以下のサービスを含む 4 段階の計画に向けて取り組みます。
- お客様の Talend アーキテクチャと実装の全体的なレビュー。
 - お客様の最適なターゲット Talend アーキテクチャーの定義
 - 潜在的な落とし穴の特定と修復の推奨事項
 - お客様固有のマルチフェーズ移行の実行およびテスト計画の構築支援
- B. **追加。** Talend 移行の追加は、以下のサービスに対して、注文フォームに基づいて 1 日単位で購入できます。
- 追加の移行作業の実行
 - 追加の Talend 環境
 - 追加の Talend プロジェクト
 - 追加の有効化とメンターシップ。
 - Talend 製品採用のロードマップにおける次のステップに関するガイダンス
 - 追加の Talend 機能とそれらを採用する方法に関するベストプラクティスを探る。

h) Talend ヘルスチェック

Talend ヘルスチェックサービス(「Talend ヘルスチェック」)には、お客様の現在の Talend 環境のレビューが含まれており、お客様の Talend アーキテクチャと運用パフォーマンスを最適化するための一連の推奨事項が得られます。

- A. **基本パッケージ。** 基本の Talend ヘルスチェックは、5 日間の期間内に実行される 固定の方法論とアクティビティ に従います。Talend ヘルスチェックはキックオフミーティングで開始されます。このキックオフミーティングでは、Talend がお客様の主要な連絡先と協力して、対処すべき領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend コンサルタントは以下のサービスを含む 4 段階の計画に向けて取り組みます。
- Talend テクノロジーの現在のアーキテクチャーと構成の評価
 - 展開された重要なジョブとプロセスの機能的レビューと評価
 - 設定またはジョブのデザインに対して推奨される変更の影響およびリスク分析
 - 運用上または管理上のセットアップとルーチンのレビュー
- B. **追加。** Talend ヘルスチェックの追加は、以下のサービスに対し、注文フォームに基づいて 1 日単位で購入できます。
- 追加環境のレビュー。
 - 追加のジョブおよびプロセスの機能的レビューと評価
 - パフォーマンスの最適化、セキュリティ、ソフトウェア開発ライフサイクル(「SDLC」)、ロギング、およびモニタリングを含む可能性のある特定分野の詳細なレビュー
 - 推奨事項の実装
 - チームの有効化計画の定義

i) Talend 実装支援サービス

Talend 実装支援サービス(以下「Talend 実装支援」)は、お客様の優先順位に基づくアクティビティに向けた Talend プロフェッショナルコンサルティングの支援を提供するもので、以下を含みますがこれに限定されません。

- Talend 製品のセットアップおよび設定
- Talend リファレンスアーキテクチャーのベストプラクティスをお客様の指定環境へ適用
- お客様のデータを処理するコア機能の有効化とメンターシップ
- コラボレーションアプローチに従ったお客様のユースケースのデザイン、実装、テスト
- 稼働中のサポート支援
- Talend 採用の次のステップ/ロードマップに関するガイダンス
- 追加の Talend 機能とそれらを採用する方法に関するベストプラクティスの検討

- A. **基本パッケージ。** 基本の Talend 実装支援サービスには、Talend プロフェッショナルサービスコンサルタントによる 1 週間の支援とデリバリーマネージャーによるサポートが含まれます。



B. 追加。複数週間のエンゲージメント、および/または複数の Talend アドバイザーが同時に作業する場合、Talend 実装支援の追加を注文フォームに基づいて週単位で購入できます。

j) Talend Cloud Data Health Accelerator

Talend Cloud Data Health Accelerator (「TalendCloud Data Health Accelerator」)には、クラウドアーキテクチャにおけるデータヘルスのユースケースを開始するためのサービスが含まれています。

A. 基本パッケージ Talend Cloud Data Health Accelerator Days は、固定の方法論とアクティビティに従います。お客様には、注文フォームに記載されている「Talend Cloud Data Health Accelerator」コンサルティングの最大日数が提供されます。サービスは、関連する注文フォームで購入された製品の実装に限定されます。エンゲージメントは、キックオフミーティングと軽量のデータヘルス成熟度評価で開始され、Talend はお客様の主要な連絡先と協力して、対処すべき領域に優先順位を付けます。キックオフミーティングに続いて、Talend コンサルタントは以下のサービスを含む3段階の計画に向けて取り組みます。

- セットアップと設定
- Talend リファレンスアーキテクチャのベストプラクティスをお客様の指定環境に適用
- 顧客データを処理するコア機能の有効化とメンターシップ。

残りの利用可能な時間は、お客様と共に優先順位を決定し、以下を含みますが、これらに限定されるものではありません。

- より詳細なデータヘルス成熟度評価とカスタマイズされたデータヘルス成熟度ロードマップ
- コラボレーションアプローチに従って、ユースケースの実装とテストを設計します。
- 稼働中のサポート支援。
- 追加のユースケース
- 追加の有効化と知識の移転
- Talend 採用の次のステップ/ロードマップに関するガイダンス
- 追加の Talend 機能とそれらを採用する方法に関するベストプラクティスを探る。

B. 追加。 Talend Cloud Data Health Accelerator の追加は、以下のサービスに対して、注文フォームに基づいて 1 日単位で購入できます。

- より詳細なデータヘルス成熟度評価とカスタマイズされたデータヘルス成熟度ロードマップ
- コラボレーションアプローチに従って、ユースケースの実装とテストを設計します。
- 稼働中のサポート支援。
- 追加のユースケース
- 追加の有効化と知識の移転
- Talend 採用の次のステップ/ロードマップに関するガイダンス
- 追加の Talend 機能とそれらを採用する方法に関するベストプラクティスを探る。

未使用的「TalendCloudDataHealth Accelerator」コンサルティングの日数は、90 日後に失効するものとします。お客様は、オンラインサイト作業に関連して発生した合理的な旅費、宿泊費、および自己負担費用(「費用」)をすべて Talend に払い戻すものとします。

4. 教育クレジット

教育クレジットは、お客様が購入し、購入日から 12 か月以内にトレーニングサービスに適用することができます。教育クレジットは、以下に定義されている事前定義されたトレーニングサービスと引き換えることができます。教育クレジットは、サブスクリプションサービス(Talend Academy を含む)、コンサルティングサービス、いかなる費用のいずれにも適用されない場合があります。

a) プライベートインストラクター主導のトレーニング

プライベートインストラクター主導のトレーニングサービスには、一日につき 15 単位の教育クレジットが必要です。利用可能なコースは、コースカタログ(<https://www.talend.com/academy/catalog/>)に定義されています。Talend との書面による別段の合意がない限り、プライベートコースへの参加者は 10 名に制限されています。



b) パブリックインストラクター主導のトレーニング

パブリックインストラクター主導のトレーニングサービスでは、1日が4時間以上のスケジュールされたトレーニング指導として定義されている1日以上にわたるコースの場合、参加者1人あたり1日につき4単位の教育クレジットが必要です。部分日パブリックインストラクター主導のトレーニングサービスでは、参加者ごとに2つの教育クレジットが必要です。部分日とは、スケジュールされたトレーニング指導の4時間以下と定義されています。パブリックインストラクター主導のトレーニングサービスは、対面式またはバーチャル式となります。現在のトレーニングスケジュールは <https://www.talend.com/academy/calendar/>に掲載されています。公開コースは、すべての国またはタイムゾーンで利用できるとは限りません。Talendは、独自の裁量により、予定されているパブリックインストラクター主導のトレーニングサービスをキャンセルする権利を留保します。

c) プライベートの「Talendの専門家に質問する」トレーニングセッション

プライベートAsk-A-Talendエキスパートトレーニングセッションでは、セッションごとに4つの教育クレジットが必要です。Talendは、お客様の特定のお問い合わせに焦点を当てた質問および問い合わせへの回答を支援できるTalendコンサルタントへのアクセスを提供します。この支援は、最大2時間のオンラインセッションで提供され、焦点となるセッションのトピックは、アーキテクチャー、ベストプラクティス、インストール、ジョブのデザインに関連している場合があります。Talendコンサルタントは、技術分野の知識に基づいて、セッション中に質問に答えるよう努めます。Talendとの書面による別段の合意がない限り、セッショントピックは、スケジュール時および少なくとも5日前に指定する必要があります。

5. 教育試験

教育試験バウチャーは、お客様が購入し、購入日から12か月以内にトレーニングサービスに対して適用できます。

a) 認定試験バウチャー

各認定試験バウチャーは、Talend認定試験を受験する1名に対して有効です。利用可能な認定試験は、<https://www.talend.com/academy/certification/>で定義されています。

b) 専門試験バウチャー

各プロフェッショナル試験バウチャーは、Talendプロフェッショナル試験を受験する1名に対して有効です。利用可能な専門試験は、<https://www.talend.com/academy/certification/>で定義されています。

c) 再認定試験バウチャー

各再認定試験バウチャーは、Talend認定試験を受験して旧バージョンで同じ認証を既に取得している1名に対して有効です。利用可能な再認定試験は、<https://www.talend.com/academy/certification/>で定義されています。

6. 有効期限

特定のパッケージ済みサービス、教育クレジット、試験バウチャーの説明で特に指定されていない限り、パッケージ済みサービス、教育クレジット、試験バウチャーは、お客様が早期に使用しなかった場合、購入日から12か月後に失効し、未使用の時間は没収され、前払い料金は返金されません。

III. ライセンスタイプ

A. ライセンスの説明

サブスクリプションサービスは、以下に定義されるように、オーダーフォームまたは本契約に定められ、該当するライセンスタイプに従うものとします。以下の表に定義されていない用語は、本契約に規定される意味を有するものとします。お客様は、注文フォームで指定された適用料金を支払った以下に示すライセンスタイプに従って、サブスクリプションサービスにアクセスできます。

ライセンスタイプ	説明
アドミンユーザー	有効な業務用メールアドレスにより識別され、サブスクリプションサービスにアクセスするための固有のユーザー名およびパスワードを取得した特定の個人は、以下の機能のみを使用することができます。

ライセンスタイプ	説明
	きます。1) クラウドアドミンユーザーの場合は、 Talend Management Console : ユーザー管理、ユーザーグループ管理、ロール管理、サブスクリプション、エンジン管理、運用とモニタリング、スケジューリング、管理を目的とした環境管理 2) ソフトウェアアドミンユーザーの場合は、 Talend Administration Center (TAC) : ユーザー管理、ユーザーグループ管理、ライセンス、サーバー管理、ジョブコンダクターおよび ESB コンダクター、ログサーバー、管理を目的とした Activity Monitoring Console (AMC) 。
API	Talend API Designer アプリケーションおよび Talend API Tester アプリケーションでプロビジョニングされる主な作業単位です。Talend API Designer ではこの作業単位を「 <u>API</u> 」、「 <u>API 定義</u> 」、または「 <u>API コントラクト</u> 」と呼びます。Talend API Tester の作業単位は、「 <u>プロジェクト</u> 」、「 <u>テストプロジェクト</u> 」、「 <u>API テストプロジェクト</u> 」とも呼ばれます。既存の API のコピーも合計使用量にカウントされます。
Cloud Engine	クラウドサービスを通じてお客様の負荷を実行できる(本番または本番のいずれか)ランタイムノード。
商業利用	お客様がサブスクリプションサービスをお客様の専有ソフトウェアまたは第三者向けサービスの一部として統合すること、またはそれらと組み合わせて使用することを許可されるライセンスタイプ。お客様は、そのような第三者が、サブスクリプションサービスまたは生成コードのインストール、設定、管理する能力、またはこれらに直接アクセスする能力を持たないことを確証化しなければなりません。
コンカレントアドミンユーザー	有効な業務用メールアドレスで識別され、任意の時点で单一のリポジトリにログオンしている特定の個人で、(a) Talend Data Catalog のクラウド版またはソフトウェア版のいずれかの機能を使用できるか、(b) TAC の以下の機能のみ使用できる者を指します: ユーザー管理、ユーザーグループ管理、ライセンス管理、サーバー管理、ジョブコンダクターおよび、ESB コンダクター、ログサーバー、および管理を目的とした AMC
コンカレントコンシューマーアクセス	有効な業務用メールアドレスで識別され、任意の時点で单一のリポジトリにログオンしている特定の個人で、Talend Data Catalog のクラウド版またはソフトウェア版で「コンシューマーアクセス」ロールによって付与された機能を使用できる者です。
コンカレントユーザー	有効な業務用メールアドレスで識別され、任意の時点で单一のリポジトリにログオンする特定の者です。
エンジントークン	Cloud Engine または Remote Engine のいずれかのインスタンスをプロビジョニングして実行するお客様の能力に割り当てる測定単位です。お客様は、購入したエンジントークンの総数を超えない限り、エンジントークンを Cloud Engine または Remote Engine インスタンスの任意の組み合わせに引き換えることができます。クラウドサービスの使用から派生または生成されたマイクロサービス生成コードは、ソフトウェアのライセンスが購入された Remote Engine でのみ、デプロイ、使用、コピー、保存することができます。
インターラクティブユーザー	ワークフロー プロセスへの参加を含め、サブスクリプションサービスでのネイティブ Web ユーザーインターフェイスを使ってマスター データの検索、読み取り、書き込み、削除ができるユーザーです。
ライセンスユーザー	教育サービスにアクセスできる認定ユーザーの数は以下のとおりです: (1) 注文フォームで定められている数量(「シートあたり」)、(2) (a) ネームドユーザー数、(b) Talend Data Catalog コンカレントコンシューマーアクセス数、(c) Talend Data Catalog コンカレントアドミンユーザー数の 2 倍、(d) Talend Data Catalog コンカレントユーザーを除く全コンカレントユーザー数の 10 倍の数、(3) 無制限(ただしお客様がすべてのソフトウェアおよびクラウドユーザーに適用される教育サービスサブスクリプション)

ライセンスタイプ	説明
	ションを購入し、かつお客様の全サブスクリプションサービスの年間料金が 20 万米ドルを超えることを条件とします)。
ネームドユーザー	クラウドサービスまたはソフトウェアにアクセスできる、(配信リストや共有メールではなく)有効な業務用メールアドレスによって識別される特定の個人。そのような個人は、いかなる時点においてもクラウドサービスデータセンターまたは(該当する場合は)Talend アドミニストレーションセンターにアクティブにログインしているか否かにかかわらず、お客様に割り当てられたネームドユーザー数にカウントされます。Talend の書面による許可(サポートチケットの回答やメールによる連絡を含む)なしに、ネームドユーザーライセンスを新しい個人および/またはメールアドレスに再び割り当てることはできません。Talend は、お客様が当該の許可なくネームドユーザーライセンスを新しい個人および/またはメールアドレスに再び割り当てた場合や、当該の許可なくネームドユーザーの認証情報を個人間で共有した場合、追加のネームドユーザーライセンスをお客様に請求する権利を留保します。
本番以外のランタイム	お客様は、概念実証、品質保証、またはその他のテスト目的(「 <u>本番以外のランタイム</u> 」または「 <u>本番以外のサーバー</u> 」)のため、本番以外の目的(開発環境におけるウォームバックアップの一部としてなど)でソフトウェアを使用できます。
本番以外のサーバー	
ノードごとの制限	お客様は、注文フォームで指定されているノードの総数を上限として、ソフトウェアを使用できます。
コアごとの制限	お客様は、(i) 物理マシン内、(ii) 仮想マシン内、または (iii) ソフトウェアコンテナー内でのお客様の使用に基づき、注文フォームに指定された物理コア、仮想コア、またはコンテナコアの総数を上限としてソフトウェアを使用できるものとします。 お客様は、1 つのライセンスを物理マシンと仮想マシンまたはソフトウェアコンテナーとの間で分割することはできません。お客様は、各ライセンスのコアごとの制限を超えない限り、1 つのライセンスを複数の仮想マシンまたはソフトウェアコンテナーで分割することができます。コアごとの制限の下でライセンスされているソフトウェアから派生または生成されたマイクロサービス生成コードは、上記の制限に従って、ソフトウェアのライセンスを購入した仮想マシン内、物理マシン内、またはソフトウェアコンテナー内でのみデプロイ、使用、コピー、保存が可能です。
ソースごとの制限	お客様は、各サーバーインスタンスタイプに関連するソースタイプに関し、注文フォームに指定されているサーバーインスタンスの総数を上限としてソフトウェアを使用できるものとします。 1 つのインスタンスにつき、本番用キーを 1 つと非本番用キーを 1 つお届けします(HA 特定の製品コードでも可)。非本番用ライセンスが必要な場合は、そのリクエストの内容を理解するための商談を計画する必要があります。 Talend Change Data Capture 製品でのみ有効です。
本番ランタイム	お客様は、ホットバックアップ(「 <u>本番ランタイム</u> 」または「 <u>本番サーバー</u> 」)の一部としての使用を含め、アクティブな環境におけるあらゆる生産目的のためにソフトウェアを使用できます。本番サーバーは、Talend Data Catalog ライセンスで本番ランタイムの代わりに使用されます。
本番サーバー	
Remote Engine	お客様によってお客様のプレミスにデプロイされているお客様の負荷を実行できる、(本番または本番の)ランタイムノードこのような負荷はクラウドサービス環境の外部で実行されます。
1 か月あたりの行数	お客様は、注文フォームで指定されている総行数を上限として、抽出されたデータとしてデータを抽出し、ロードされたデータとして行をお客様のサーバーにロードできます。アップデートされた行、既存行のコピー、およびネストの解除によって作成された行はすべて、1 か月あたりの合計行数にカウントされます。

B. 制限

1. アクセラレーター

アクセラレーターは、Talend サブスクリプションサービスおよび/またはノンサブスクリプションサービスとの組み合わせでのみ使用または変更できます。

2. 教育サービス

お客様は、教育サービスおよび/またはトレーニングサービスと共に提供されるライセンスマテリアルを、お客様が本サービスを購入した特定のライセンス対象ユーザーとのみ共有できます。

C. 定義

このセクションで使用される以下の用語は、以下に定める意味を有するものとします。

- ・「アクセラレーター」とは、教育サービスのプラットフォームにおいて「アクセラレーター」として特定され、学習モジュール外における独立したダウンロードのために提供されるジョブテンプレート、スクリプト、およびコードサンプルを意味します。
- ・「コア」とは、中央演算処理装置内のプログラム命令を読み取って実行できる単位を意味します。
- ・「コンテナーコア」とは、ソフトウェアコンテナーに割り当てられたコア(物理マシン)または仮想コアのことです。
- ・「抽出データ」とは、お客様が Talend に対して、サーバーからプラットフォームにアクセスおよび抽出を可能にする、お客様のあらゆるデータを意味します。
- ・「生成コード」とは、クラウドサービスまたはソフトウェアによって生成された、独立して実行可能なプログラムまたはその他の類似のバイナリコードアーティファクトを意味します。
- ・「ホットバックアップ」とは、リクエストを同時に処理できる 2 つのシステム(「アクティブ - アクティブ」)を含む、生産活動を活発にサポートしているシステム上にソフトウェアがインストールされている場合のフェイルオーバー目的の為のソフトウェアを使用を意味します。
- ・「ロードされたデータ」とは、Talend がプラットフォームを通じてサーバーに転送またはロードする、お客様のあらゆるデータを意味します。
- ・「ノード」とは、ソフトウェアを実行できる物理マシンや仮想マシンのことです。
- ・「マイクロサービス生成コード」とは、Spring Boot フレームワーク(<https://spring.io/projects/spring-boot>)を使用したスタンダードの Java 実行アプリケーションとしてソフトウェアによってパッケージ化されている ESB バイナリコードの成果物から生成、または派生した生成コードのタイプを意味します。
- ・「物理マシン」とは、単一の物理的なハードウェアシステムを意味します。
- ・「プラットフォーム」とは、Stitch Inc.が専有するクラウドベースプラットフォームを意味します。
- ・「リポジトリ」とは、個々の TAC サーバーインスタンスまたは Talend Data Catalog サーバーインスタンスのことです。
- ・「行」とは、ロードされたデータの行を意味します。
- ・「サーバー」とは、お客様またはその第三者ホスティングプロバイダーが所有または管理するサーバーを意味し、プラットフォームを介して抽出および転送された後にお客様のデータをホスティングします。
- ・「ソフトウェアコンテナー」とは、同一のハードウェア上の複数のインスタンス間のリソースを分離するものの、それ以外はオペレーティングシステムのように動作し、アプリケーションを実行できるオペレーティングシステムレベルの仮想化を意味します。「ソフトウェアコンテナー」には以下の商用ソフトウェアコンテナーが含まれますが、これらに限定されるものではありません。Docker、LXC (Linux コンテナー)、または AWS EC2 Container Service
- ・「仮想コア」とは、仮想マシンに設定された仮想処理能力を意味します。
- ・「仮想マシン」とは、物理マシンのように独自のオペレーティングシステムを稼働し、アプリケーションを実行できるハードウェア仮想化を意味します。
- ・「ウォームバックアップ」とは、フェイルオーバーの目的でソフトウェアを使用するを意味します。ソフトウェアはこの場合、非稼働状態になったプライマリシステムが有効になるまで、本番稼動をアクティブにサポートしていないシステムにインストールされます。本番以外のサーバーは、Talend Data Catalog ライセンスで本場以外のランタイムの代わりに使用されます。



IV. Talend クラウドサービスに関するサービスレベル契約

A. 定義

本書で使用される場合、以下の用語は以下に定める意味を有するものとします。

- 「緊急ダウンタイム」とは、緊急メンテナンス実施のため Talend クラウドサービスを一般利用できなくなる 8 時間を超えない期間を意味します。Talend は当該メンテナンスについて、少なくとも 12 時間前(ただし最大 2 週間前)に、(a) Talend クラウドサービスのユーザーインターフェイスによって、および/または (b) trust.talend.com、status.stitchdata.com、もしくは datacatalog.trust.talend.com のうち適切な URL で通知を行います。
- 「計画ダウンタイム」とは、メンテナンス実施のため Talend クラウドサービスが一般利用できなくなる 12 時間を超えない期間を意味します。Talend は当該メンテナンスについて、少なくとも最大 2 週間前に、(a) Talend クラウドサービスのユーザーインターフェイスによって、および/または (b) trust.talend.com、status.stitchdata.com、datacatalog.trust.talend.com のうち適切な URL で通知を行います。計画ダウンタイム期間の回数は、暦年で 5 回を超えないものとされ、四半期では 2 回を超えないものとします。
- 「システム可用性レベル」とは、ある暦月に関して、サブスクリーバーのアクセスに対して Talend クラウドサービスを一般利用できる割合(当該月の 24 時間の日数に基づく)を意味します。

B. システム可用性レベル

評価版、試用版、無料版、ベータ版のクラウドサービスライセンスを除き、Talend は、少なくとも(a) Talend Cloud Data Catalog については 99%、(b) その他のすべての Talend クラウドサービスについては 99.9% のシステム可用性レベル(「可用性目標」)を維持するよう、商業的に合理的な努力を行うものとします。

システム可用性レベルのコミットメントには、以下の原因によるダウンタイムは含まれません。

- 緊急ダウンタイム
- 計画ダウンタイム
- 天災(地震、洪水、嵐、その他の自然現象など)、労働争議、クラウドホストの故障、公共設備の故障(インターネット、電気、通信など)、閉塞、禁輸、暴動、政府の行為または命令、テロ行為、戦争、その他 Talend の合理的支配が及ばない事象などの不可抗力な出来事
- お客様またはそのユーザーによるクラウドサービスの不正使用、またはサポートされていない他のサービスやソフトウェアのペアリング
- サードパーティの行為、または Talend が提供または指示していないサービス
- 顧客データ保護のために開始された行為
- 本契約内で留保された権利に基づく Talend によるお客様サービスの停止

C. クレジット

サブスクリプション期間中の任意の月にシステム可用性レベルが可用性目標を満たさない場合、これに関する Talend の唯一の義務およびお客様の唯一かつ排他的な救済として、お客様は以下に詳述するサービスクレジット(「サービスクレジット」)を受領する資格を有し、かかるサービスクレジットをお客様は、可用性目標を満たさなかった Talend クラウドサービスに対する将来の請求書に適用できるものとします。

サービスクレジットを受けとるためには、お客様は支払義務を履行していかなければならないほか、不可用性によってシステム可用性レベルが可用性目標を下回った月の翌月 30 日以内に、不可用となった日時を明記したサポートチケットを誠実に提出する必要があります。

不可用であることが Talend によって検証された場合、Talend はお客様に対し、(a) 月単位で請求される Talend クラウドサービスについてはお客様が支払った有効な月間サブスクリプション額を、または(b) 年単位で請求される Talend クラウドサービスについては、影響を受ける Talend クラウドサービスに関してお客様が支払った年間サブスクリプション総額の 12 分の 1 に下記表に定める適用クレジット率を乗じた額をサービスクレジットとして発行するものとします。



a) Talend Cloud Data Catalog - 該当月のシステム可用性レベル

次の割合以下	ただし次の割合以上	クレジット率
99.0%	98.5%	5.0%
98.5%	98.0%	10.0%
98.0%	0%	20.0%

b) その他のすべての Talend クラウドサービス - 該当月のシステム可用性レベル

次の割合以下	ただし次の割合以上	クレジット率
99.9%	99.5%	5.0%
99.5%	99.0%	10.0%
99.0%	98.0%	15.0%
98.0%	0%	20.0%

V. Talend の技術的および組織的セキュリティ対策

Talend は、お客様に代わって処理する個人データの安全性、機密性、完全性のため、以下のように技術的および組織的なセキュリティプログラムを維持します。

このセキュリティプログラムは Talend クラウドサービスに適用されます。ほとんどの Talend 製品は、お客様のプレミスにインストールし、ホストすることも可能です。その場合、データは常にお客様の環境およびシステム内に保存され、お客様自身のセキュリティ管理によって保護されるものとします。この設定において、お客様自身の技術的および組織的セキュリティ対策がデータに適用されます。

ほとんどの Talend クラウドサービスは、お客様の選択によって、Amazon Web Services (AWS) または Microsoft Azure (Azure) のいずれかにホストされます。以下でさらに説明されているように、適用されるセキュリティ対策はお客様が AWS または Azure のいずれを選択したかによって異なります。

Talend の技術的および組織的セキュリティ対策は、(i) Talend クラウドサービスについては、お客様が購入した特定の Talend クラウドサービスに適用される Talend Security Architecture Overview で、(ii) Stitch 製品については、Stitch のコンプライアンスおよびセキュリティドキュメンテーション(セキュリティ FAQ を含む)でさらに詳しく説明されています。これらのドキュメントは随時アップデートされ、それぞれ Talend.com および Stitchdata.com でアクセス可能であり、または要求に応じてアクセスできます。

- セキュリティの実践。** Talend のセキュリティ組織は、Talend CISO と緊密に連携し社内に分散するセキュリティ専門家チームで構成されています。彼らの使命は、セキュリティのベストプラクティスによって Talend とそのお客様を保護することです。このチームは、Talend の開発や運用を含む、Talend ビジネスのあらゆる側面をサポートします。Talend セキュリティの責任は CISO にあり、CISO は Talend セキュリティ戦略、アーキテクチャー、およびプログラムの定義も行います。
- 物理的セキュリティ。** Talend は、建物やデータセンターへの不正な物理的アクセスを防止し、Talend のシステムやソフトウェア、さらに Talend 環境を損傷、中断、誤用、盗難から保護する為のセキュリティ管理を維持しています。権限は定期的に見直され、アクセスは継続的にモニタリングされます。
- セキュリティ啓発トレーニング。** Talend は、全従業員に対し、毎年および入社時にセキュリティトレーニングプログラムを実施しています。システム管理者は、セキュリティとデータ整合性に関する法的責任に関するトレーニングを受けます。Talend は、製品チームとエンジニアリングチームに特化したセキュアコーディングトレーニングプログラムを補完的に実施しています。
- セキュリティソフトウェア開発。** Talend のセキュリティ組織は、あらゆる新しいアプリケーション、機能、フィーチャーの作成全体に関与しています。当社のセキュリティ専門家は、アーキテクチャーデザインのレビュー、脅威のモデル化、コードレビューを実施します。

ソフトウェア構成分析(SCA)、SAST、DAST といった自動セキュリティスキャンとテストは、ソフトウェア開発ライフサイクルに統合されています。Talend は、アプリケーション開発中に OWASP (Open Web Application Security Project) トップ 10 啓発プロ



グラムを実施し、年2回の外部監査とペントストを予定しています。また、Talend は継続的なバグバウンティプログラムも実施しています。

A. クラウドワークの保護とモニタリング

Talend は、サードパーティベンダーのセキュリティサービスを組み合わせて、Talend クラウドサービスを保護します。

当社のセキュリティ専門家は、外部のスキャナーツールを使用し、システムとコンテナーが Talend のガイドラインとベストプラクティスに従って強固化、設定、パッチ化されていることを確認します。

Talend はグローバルなセキュリティ戦略の一環として、NIST Cybersecurity Framework を採用しています。

当社のデプロイメントでは、AWS セキュリティグループと Microsoft Azure ネットワークセキュリティグループの組み込みセグメンテーション機能を活用することでリソース間の通信を制限しています。

コードはすべて、本番環境に昇格する前に Talend の下位環境(DEV、QA、Staging)でテストされています。職務分離の原則に従い、本番環境は物理的および論理的に下位環境から分離されています。

Talend Cloud の境界セキュリティには、以下のものが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

- DDoS 対策 - 分散型サービス拒否型攻撃を防止
- Web Application Firewall (WAF) - Web アプリケーションおよび API トラフィックをすべて検証、モニタリング、フィルタリング
- ネットワークベースの侵入検知システム (IDS) および侵入防止システム (IPS) - 不正なアクティビティを警告し、ゼロデイ攻撃などの脅威から保護
- セキュリティ情報とイベント管理システム (SIEM) - システムステータス、パフォーマンス、不正プロセス検知をモニタリングおよび観測
- クラウドセキュリティポスチャ管理(CSPM) - クラウドインフラストラクチャーを継続的にモニタリングし、設定ミスによる問題やコンプライアンスリスクを特定

当社のセキュリティ専門家は、外部のスキャナーツールを使用し、システムとコンテナーが Talend のガイドラインとベストプラクティスに従って強固化、設定、パッチ化されていることを確認します。

B. 認証、認可、アクセスコントロール

1. 標準的なアクセス

テナントユーザーは、ユーザー名とパスワードという独自の認証情報を使用して認証されます。

Talend は、Talend が承認した認証局(CA)が発行する TLS 証明書を使用して、ユーザーシステムと Talend 間のすべての通信を安全化し暗号化しています。Talend は TLS での HTTPS をサポートします。

2. 管理アクセス

Talend クラウドサービスの管理者アクセスにはマネジメントによるレビューと承認が必要です。昇格した権限アクセスにはマネジメントによる同レベルの承認が必要です。

あらゆる管理コンソール、Talend クラウドサービス、AWS、Azure へのアクセスには多要素認証(認証情報とシークレットキー)が必要です。

管理コンソールへのアクセスは、Talend Site Reliability Engineering (SRE) チームまたは情報セキュリティチームから選ばれたメンバーに制限されています。新規アカウントの作成は厳格な承認プロセスに従って行われます。アカウントは四半期ごとにレビューされます。

システムアクセスは Kubernetes 管理マネジメントを通じて提供されます。

3. パスワード管理

Talend は全従業員が遵守しなければならない業界標準の慣行に一致するパスワード管理ポリシーを維持しています。これは、強力なパスワードの作成、パスワードの保護、および企業のパスワードマネージャーの使用を保証するものです。



すべてのシステムレベルのパスワード(ルート、有効化、アプリケーション管理アカウントなど)は、少なくとも四半期ごとに変更される必要があります。

本番システムレベルのパスワードはすべて、Talend IT が管理するシークレットサーバーの一部であることが必要です。

C. 暗号化とキー管理

クラウドサービスに保存されているお客様のデータとメタデータは、転送時には TLS 1.2 で、静止時には最小限の AES-256 で、最小限の SHA-256 アルゴリズム(またはそのいずれか)でハッシュ化され、常に暗号化されています。

Talend は、AWS KMS や HashiCorp Vault などのサードパーティのキー管理サービスに依存し、キーローテーションを含む暗号化キーのライフサイクルを管理しています。テナント固有の情報の暗号化には固有のデータ暗号化キー(DEK)が使用されます。

D. 脆弱性管理

すべてのアプリケーションは、Talend のセキュリティ専門家によるテスト(動的アプリケーションセキュリティテスト(DAST)および侵入テスト)を少なくとも年に 2 回実施しています。

さらに、Talend は内部およびサードパーティのセキュリティサービスを活用して外部侵入テストを実施しています。

サードパーティによる侵入テストは、年に 2 回、新しい Talend クラウドサービスのリリースとデプロイメントの前に予定されています。この侵入テストはアプリケーションのセキュリティ面を幅広くカバーし、最新の Web のベストプラクティスに対応しています。

検出されたすべての脆弱性は、Talend 品質保証チームによって記録され、Talend 情報セキュリティチームによって分析された後、その修復をサポート、追跡、およびテストします。

Talend はセキュリティ設定共通化手順(SCAP)フレームワークに従っています。脆弱性は共通脆弱性評価システム(CVSS) v3.0 方程式に従って評価されます。脆弱性はその重大度評価とインフラストラクチャーへの潜在的影響に応じて解決されます。

サードパーティの侵入テストレポートは、Talend の裁量で要求に応じて入手できます。

E. バックアップ

Talend はミラーリングと長期保存の両方に AWS サービスまたは Azure のサービスを使用しています。すべてのストレージプロセスは自動化、モニタリング、テストされています。ミラーリングとスナップショットは 1 日 2 回実行されます。

F. インシデント対応プロセス

Talend はインシデント対応チームを維持し、顧客データを侵害するインシデントが確認されたことを感知した場合、同社は適用法に従って顧客に通知し、データ侵害報告義務の履行のために顧客が必要とする情報および協力を適時提供するものとします。

G. セキュリティ認証

Talend は、ISO 27001、ISO 27701、および SOC 2 Type 2 の認証を取得しています。Talend の技術的および組織的なセキュリティ対策については、Talend の現行のセキュリティ認証報告書に詳しく記載されており、この報告書は要求に応じて入手できます。

Talend は Cloud Security Alliance (CSA) の Security Trust Assurance and Risk (STAR) プログラムを使用して、当社のセキュリティ対策を評価し、当社のクラウドオファリングのセキュリティ態勢を検証しています。

AWS と Azure のセキュリティ認証とコンプライアンス情報の詳細については、AWS と Azure の Web サイトをご参照ください。

VI. ディザスタークリカバリー

本契約の期間中、Talend は本サービスが実行されるホスティング所在地について、ディザスタークリカバリー計画を実施するものとします。お客様からの書面による要請後、Talend は速やかにその時点での最新のディザスタークリカバリー計画のコピーをお客様に提供します。定義された RTO*に基づき、不可抗力によって本サービスが停止して利用できなくなる災害の発生後 1 日以内に、Talend は、その災害の発生および Talend のディザスタークリカバリー計画を発動するか否かの決定についてお客様



様に通知します。Talend のディザスター・リカバリー計画が発動された場合、(a) Talend は当該計画を実行し、その計画の要件に従って上記のサービス可用性サービスレベルまでサービスを復旧し、(b) 本サービスの他の Talend 顧客と少なくとも同等の優先度でお客様に対応いたします。

*RTO (Recovery Time Objective)は、フェイルオーバー領域で本番サービスを復旧させるための最大時間を定義します。RTO は Talend Cloud で 12 時間、Stitch で 72 時間です。

VII. 事業継続性

お客様と Talend との間のビジネスサービス契約の期間中、Talend はテスト済みの事業継続計画を毎年実施し、当社が災害への対応を計画的かつテストされた方法で支援できるようにするものとします。お客様からの書面による要請後、Talend は速やかにその時点での最新の事業継続計画のコピーをお客様に提供します。

VIII. データセンター情報

本書では、Talend がお客様に代わって処理するカスタマーデータに含まれている個人データにアクセスする権限を有するサブプロセッサーを特定します。

本書で特定されているサブプロセッサーは、Talend が委託したサービスを提供するためにのみ顧客データの処理を許可されており、その他の目的でカスタマーデータを使用することは禁止されています。本書は Talend Data Processing Addendum に従って変更される可能性があることにご留意ください。

以下の表で特定されているサブプロセッサーは、Talend 製品およびサービスのサポート、運用、および保守を支援するサービスを提供します。お客様が選択した製品構成に応じて、以下のサブプロセッサーは、そのサービス提供の過程で、限定的なカスタマーデータまたは個人データを処理、保存、またはその他の方法でアクセスすることができます。下記のサブプロセッサーに加え、Talend は当社の従業員と密接に協力して Talend 製品およびサービスのインストール、サポート、運用、保守を支援する追加の外部リソースを使用し、その過程でカスタマーデータが顕出することがあります。このような場合、カスタマーデータは常にカスタマーまたは Talend のポリシーおよび監督に従います。外部リソースおよび契約スタッフの全リストは、ご要望に応じてお客様に提供されます。

サブプロセッサー	提供されるサービス	データセンター所在地
Amazon Web Services	クラウドコンピューティングとデータストレージサービス	アメリカ合衆国 アイルランド ドイツ 日本 シンガポール オーストラリア
Microsoft Azure	クラウドコンピューティングとデータストレージサービス	アメリカ合衆国



talend

Talend について

データ統合とデータ整合性のリーダーである Talend は、世界の意思決定のあり方を変えていきます。

Talend Data Fabric は、広範なデータ統合とガバナンスの機能をシームレスに組み合わせ、企業情報の健全性を積極的に管理できる唯一のプラットフォームです。この統一されたアプローチはユニークであり、完全かつクリーンで妥協のないデータをリアルタイムで全従業員に提供するうえで不可欠なものです。これにより、あらゆるデータセットの信頼性を即座に定量化できる業界初の評価である Talend Trust Score™のようなイノベーションを生み出すことが可能になりました。

全世界で 6,500 社を超えるお客様が Talend を選択し、健全なデータでビジネスを展開しています。Talend は、大手アナリスト企業や業界メディアから、この分野におけるリーダーとして認知されています。

詳細は、www.talend.com をご覧いただけます、LinkedIn.com および Twitter で@Talend をフォローしてください。

